

令和 3 年度

主要施策の成果等報告書

※ 各分野の主な事務事業の成果を、総合計画の体系ごとに掲載しています。

令和 4 年 1 2 月
網 走 市

第1章 支え合い、安心して暮らせるまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
保健医療	戸籍保険課 医療保険係	あばしり健康マイレージ事業	1
	健康推進課 健康推進係	産婦健康診査事業	
	健康推進課 健康推進係	産後ケア事業	
	戸籍保険課 医療保険係	患者送迎車整備事業	2
	健康推進課 保健衛生係	看護師・薬剤師確保対策支援事業	
	健康推進課 保健衛生係	網走厚生病院小児医療等運営補助金	
	健康推進課 保健衛生係	斜網地域周産期医療支援事業	3
	健康推進課 保健衛生係	網走厚生病院脳神経外科運営支援事業	
	健康推進課 保健衛生係	ロタウイルス予防接種事業	
	健康推進課 保健衛生係	麻しん・風しん予防接種事業	4
	健康推進課 保健衛生係	高度医療機器整備事業補助金	
	健康推進課 保健衛生係	救急医療体制づくり事業	
	戸籍保険課 医療保険係	国民健康保険特別会計	5
地域福祉	社会福祉課 庶務係	総合福祉センター改修事業	6
	介護福祉課 介護保険係	介護人材確保事業	
	介護福祉課 高齢者福祉係	ひとり暮らし等高齢者緊急通報システム事業	
	介護福祉課 高齢者福祉係	高齢者除雪・融雪サービス事業	7
	介護福祉課 高齢者福祉係	高齢者等買物弱者対策事業	
	商工労働課 商工労働係	官民連携公有地等利活用推進事業	
	介護福祉課 高齢者福祉係	高齢者生活総合支援事業	8
	社会福祉課 障がい福祉係	障がい者就労支援事業	
	社会福祉課 障がい福祉係	居宅介護等給付事業	
	社会福祉課 障がい福祉係	障がい者基幹相談支援センター運営事業	9
	社会福祉課 障がい福祉係	障がい児福祉サービス利用者負担金軽減	
	子育て支援課 こども家庭係	子どもの居場所づくり支援事業	
	子育て支援課 こども家庭係	新生児子育て応援祝金支給事業	10
	子育て支援課 こども家庭係	施設型給付費(幼稚園・認定こども園・私立保育所)(3事業)	
	子育て支援課 こども家庭係	法人立保育園・幼稚園施設質向上事業補助金(2事業)	
	子育て支援課 こども家庭係	市立保育所・へき地保育所管理運営事業(2事業)	11
	子育て支援課 こども家庭係	病後児保育事業	
	子育て支援課 こども家庭係	子育て世代包括支援センター運営事業	
	子育て支援課 こども家庭係	こども医療助成費	12
	介護福祉課 介護保険係	介護保険特別会計	13
生活福祉	戸籍保険課 医療保険係	国民健康保険特別会計 ※再掲 第1章 地域福祉	14
	戸籍保険課 医療保険係	後期高齢者医療特別会計	15

第2章 快適で調和のとれたまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
土地利用	都市管理課 用地公園係	公園緑地管理事業	16
	都市管理課 道路河川係	河川整備事業	
都市空間	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計	17
都市基盤	都市管理課 道路河川係	除雪事業	18
	都市管理課 道路河川係	除雪作業車整備事業	
	都市管理課 道路河川係	道路維持補修事業	
	都市整備課 建設係	市道整備事業	19
	都市整備課 建設係	郊外地区道路整備事業	
	都市整備課 建設係	市道改修事業	
	都市管理課 港湾管理係	みなと観光交流センター魅力向上検討事業	20
	都市管理課 港湾管理係	国直轄港湾整備事業負担金	
	都市管理課 港湾管理係	みなと観光交流センター改修事業	
	都市管理課 港湾管理係	港内照明ＬＥＤ化事業	21
	都市管理課 港湾管理係	港湾安全利用対策事業	
	水産漁港課 漁業振興係	ウニ増養殖試験事業補助金	
	商工労働課 商工労働係	デマンドバス運行実証実験事業	22
	商工労働課 商工労働係	ＪＲ北海道応援事業	
	水産漁港課 漁業振興係	網走港整備特別会計	23
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	24
生活安全	総務防災課 防災係	防災備蓄品整備事業	25
	総務防災課 防災係	防災対策ガイドブック発行事業	
	都市管理課 道路河川係	河川整備事業 ※再掲 第2章 土地利用	
	市民活動推進課 市民活動推進係	防犯灯管理事業	26
	市民活動推進課 市民活動推進係	高齢者運転免許自主返納促進事業	
	市民活動推進課 市民活動推進係	消費生活相談事業	
環境	生活環境課	濤沸湖水鳥・湿地センター管理運営事業	27
	生活環境課 清掃リサイクル係	一般ごみ収集運搬事業	
	生活環境課 清掃リサイクル係	破碎処理事業（2事業）	
	生活環境課 清掃リサイクル係	リサイクル資源物収集事業（2事業）	28
	生活環境課 清掃リサイクル係	生ごみ堆肥化センター管理運営事業	
	生活環境課 清掃リサイクル係	し尿処理事業（3事業）	
	生活環境課 清掃リサイクル係	紙おむつ等焼却事業（2事業）	29

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
生活基盤	都市整備課 計画係	南公園施設改修事業	30
	都市管理課 用地公園係	公園遊具安全対策事業	
	都市管理課 用地公園係	公園緑地管理事業	
	建築課 建築係	市営住宅建設事業	31
	建築課 建築係	公共施設長寿命化点検事業	
	建築課 建築係	空き家等解体事業補助金	
	建築課 建築係	空き家バンク事業	32
	建築課 建築係	市営住宅長寿命化修繕事業	
	生活環境課 環境対策係	墓地改修事業	
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	33

42事業（延べ47事業）

第3章 にぎわいと活力にあふれるまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
農林業	農林課 農業振興係	畑作構造転換事業補助金	34
	農林課 農業振興係	あばしり和牛産地基盤づくり推進事業補助金	
	農林課 農業振興係	農業担い手実践研修支援事業	
	農林課 農業振興係	ジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除事業	35
	農林課 耕地林務係	斜網地区ダム等管理事業	
	農林課 耕地林務係	道営担い手支援畑総事業分担金（6事業）	
	農林課 耕地林務係	卯原内ダム等管理事業	36
	農林課 耕地林務係	鳥獣害防止対策事業	
	農林課 耕地林務係	農業農村多面的機能発揮促進事業	
	農林課 農業振興係	スマート農業推進事業	37
	農林課 農業振興係	もち麦栽培促進事業	
	農林課 耕地林務係	市有林整備事業	
	農林課 耕地林務係	森林整備補助金	38
	農林課 耕地林務係	こまば木のひろば管理事業	
水産業	水産漁港課 漁業振興係	網走湖ヤマトシジミ資源安定化対策事業	39
	水産漁港課 漁業振興係	さけ・オホーツクサーモン資源安定化事業補助金	
	水産漁港課 漁業振興係	濤沸湖シジミ人工種苗生産・放流事業補助金	
	水産漁港課 漁政係	おさかな普及事業	40
	水産漁港課 漁政係	水産加工販売戦略構築事業	
	商工労働課 商工労働係	「おいしいまち網走」PR事業	
	水産漁港課 漁政係	外国人技能実習生受入支援事業	41

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
観光	観光課 広域観光推進係	地域DMO推進支援事業	42
	観光課 観光振興係	天都山周辺花園管理育成事業	
	観光課 観光振興係	大曲湖畔園地管理運営事業	
	観光課 観光振興係	オホーツク網走マラソン開催負担金	43
	商工労働課 商工労働係	「おいしいまち網走」PR事業 ※再掲 第3章 水産業	
	観光課 広域観光推進係	地域資源活用型観光推進補助金	
	観光課 広域観光推進係	観光需要喚起プロモーション事業	44
商工業	商工労働課 商工労働係	「おいしいまち網走」PR事業 ※再掲 第3章 水産業	45
	商工労働課 商工労働係	中小企業者等資金貸付事業（3事業）	
	商工労働課 商工労働係	中小企業融資保証料補給補助金	
	商工労働課 商工労働係	起業化支援事業補助金	46
	商工労働課 商工労働係	中心市街地インバウンド誘客推進事業	
	商工労働課 商工労働係	空き店舗・空き地活用事業補助金	
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	47
産業振興	商工労働課 商工労働係	起業化支援事業補助金 ※再掲 第3章 商工業	48
	商工労働課 商工労働係	公共交通人材確保対策支援事業	
	商工労働課 商工労働係	建築技能者等地域定着促進事業	
	商工労働課 商工労働係	若者技能者人材育成・地元定着支援事業	49
	商工労働課 商工労働係	中小企業者等資金貸付事業（3事業） ※再掲 第3章 商工業	
	商工労働課 商工労働係	中小企業融資保証料補給補助金 ※再掲 第3章 商工業	

41事業（延べ50事業）

第4章 みずから学び、ふれあいを大切にするまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
学校教育	学校教育課 学務係	小中学校教材教具費（2事業）	50
	学校教育課 学務係	学習支援員配置事業	
	学校教育課 学務係	あばしり寺子屋開催事業	
	社会教育課 生涯学習係	子ども夢育事業	51
	学校教育課 学務係	網走市読書感想文コンクール開催事業	
	学校教育課 学務係	小中学校特別支援教育支援員配置事業（2事業）	
	学校教育課 学務係	部活動指導員配置事業	52
	社会教育課 生涯学習係	地域学校協働活動事業	
	学校教育課 学務係	小中学校校務支援システム管理事業（2事業）	
	学校教育課 庶務係	小中学校トイレ改修事業（2事業）	53
	学校教育課 庶務係	小中学校改修事業（2事業）	
	学校教育課 庶務係	網走南ヶ丘高校定時制生徒通学手段確保事業	
	企画調整課 企画係	日体大高等支援学校入学支援補助金	54
	企画調整課 企画係	東京農大学生確保対策支援補助金	
	学校教育課 学務係	大学給付型奨学金費	
社会教育	社会教育課 生涯学習係	成人講座開設事業、寿大学開設事業	55
	図書館 図書係	図書館図書整備事業	
	社会教育課 生涯学習係	放課後子ども教室推進事業	
	博物館 管理係	特別企画展開催事業	56
	社会教育課 生涯学習係	子ども講座開設事業	
	社会教育課 管理係	オホーツク・文化交流センター改修事業	
文化	美術館 管理係	企画展示事業	57
	博物館 管理係	博物館重要文化財指定推進事業	
スポーツ	スポーツ課 管理係	スポーツ・トレーニングフィールド修繕事業	58
	スポーツ課 管理係	高圧受電設備更新事業	
	スポーツ課 管理係	漕艇場整備事業	
	スポーツ課 管理係	網走市スポーツ振興褒奨金事業	59
	スポーツ課 スポーツ振興係	こどもスポーツチャレンジ事業	
	スポーツ課 スポーツ振興係	「夢の教室」開催事業	
	スポーツ課 スポーツ振興係	スポーツ少年団活動支援事業	60
交流	企画調整課 企画係	関係人口創出推進事業	61
	企画調整課 企画係	地域課題戦略推進事業	

第5章 みんなで知恵を出し、いっしょにつくるまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
地域協働	市民活動推進課 市民活動推進係	食品加工体験センター備品整備事業	62
	市民活動推進課 市民活動推進係	コミュニティセンター改修事業	
	市民活動推進課 市民活動推進係	コミュニティセンター環境整備事業	
	市民活動推進課 市民活動推進係	郊外集会施設改修事業	63
	企画調整課 広報広聴係	地域FM情報発信事業	
行政運営	総務防災課 総務係（庁舎整備推進室）	公文書管理事業	64
	庁舎整備推進室	庁舎建設設計事業	
	庁舎整備推進室	庁舎建設事業	
	庁舎整備推進室	地中熱利活用可能性調査事業	65
	財政課 管財係	市有財産整備特別会計	66
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	67

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	1. 保健医療
----	---------------------	------	---------

事業名： あばしり健康マイレージ事業

担当部署： 戸籍保険課 医療保険係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	953	691				204	487
目的	対 象		意 図				
	30歳以上（令和4年3月31日現在）の市民		自ら主体的に健康づくりに取り組む意識を醸成します。				
内取 容組	健康診断、各種がん検診、人間ドック・脳ドック及び市が実施する健康づくり事業等に参加した方に対しポイントを付与し、一定のポイントに達した方に賞品を贈呈します。						
実績	・達成者数：212名（国保109名、後期76名、社保等27名） ・賞品内容：野菜クーポン券（3千円分）						
方今 向後 性の	引き続き、各種健康診査の受診勧奨により自ら主体的に健康づくりに取り組む意識を醸成します。						

事業名： 産婦健康診査事業

担当部署： 健康推進課 健康推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	1,833	1,833	675				1,158	
目的	対 象		意 図					
	産後8週間未満の産婦		産後間もない母親の身体と精神状態を把握し、必要に応じて支援することで産後うつや新生児への虐待の予防を図ります。					
内取 容組	産後2週間及び産後1カ月の産婦健康診査費用を助成します。 (上限5千円)							
実 績	受診者数 ①産後2週間健診：148名 ②産後1カ月健診：170名							
方今 向後 性の	引き続き健診費用を助成し、産後うつなどの予防を図ります。							

事業名： 産後ケア事業

担当部署： 健康推進課 健康推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	1,337	1,337	491				846
目的	対 象		意 図				
	産後1年未満の産婦及びその乳児		母親の身体的回復と心理的安定を促します。				
内 取 容 組	助産師などによる、母親の身体的回復の支援、授乳の指導及びケア、母親の話を傾聴するなどの心理的支援、新生児・乳児の状況に応じた具体的な育児指導、家族等身近な支援者との関係調整、社会資源の紹介などを行います。 (令和3年4月生まれより、訪問・来所型について1人当たりの回数上限を3回から7回に増やすとともに、期間を産後1年未満まで延長)						
実 績	・利用者：実人数108名、延べ人数254名（内訳：1回108名、2回65名、3回36名、4回19名、5回13名、6回8名、7回5名） ・利用型：訪問型153名、来所型100名、宿泊型0名						
方 今 向 後 性 の	引き続き、産後の心身ケア、育児相談などに取り組みます。						

事業名： 患者送迎車整備事業

担当部署： 戸籍保険課 医療保険係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	11,253	9,705	1,414		7,900		391
目的	対 象		意 図				
	医療機関のない地域の市民 (東部地区、西部地区)		無医地区住民の受診機会の確保を図ります。				
内取 容組	市内医療機関への患者送迎車を更新します。						
実績	・運行路線：5路線（能取、中園、嘉多山、浦士別、卯原内） ・運行日数：230日 ・利用者数：延べ609名						
方今 向後 性の	引き続き、市民の受診機会の確保を図ります。						

事業名： 看護師・薬剤師確保対策支援事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		14,311	13,660				440	13,220
目的	対 象		意 図					
	市民（修学資金貸与事業を実施している市内医療機関）		持続可能な地域医療体制を確保します。					
内取 容組	独自に修学資金貸与事業（卒業後に貸与を受けた医療機関に一定期間以上従事した場合、貸与金の返済が免除されるもの）を行う市内の医療機関に対し、貸与額の増額分を助成します。							
実績	・被貸与者：55名（看護学生54名、薬学生1名） ・対象医療機関：2医療機関							
方今 向後 性の	引き続き、修学資金貸与事業を実施していない医療機関に対しても当該制度の活用を促し、安定的な看護師・薬剤師の確保を図ります。							

事業名： 網走厚生病院小児医療等運営補助金

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	48,000	48,000					48,000
目的	対 象		意 図				
	市民		安心して生活できるよう将来にわたって持続可能な小児医療体制の確保を図ります。				
内取 容組	網走厚生病院が設置する小児病床、結核病床、感染症病床及び周産期医療（準NICU）運営に対して補助します。						
実績	小児病床、結核病床、感染症病床及び周産期医療（準NICU）運営に対する補助						
方今 向後 性の	引き続き、地域内小児医療体制の確保に取り組みます。						

事業名： 斜網地域周産期医療支援事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	22,200	22,200				22,200	0
目的	対 象		意 図				
	市民		安心して出産・子育てができるよう、周産期医療体制を確保します。				
内取 容組	北海道厚生農業協同組合連合会が行う北海道大学病院と連携した医師確保対策に対し、斜網地域1市4町（網走市、斜里町、清里町、小清水町、大空町）で支援します。						
実績	北海道厚生農業協同組合連合会の医師確保対策に対する補助						
方今 向後 性の	引き続き、斜網地域1市4町で地域内の周産期医療体制の確保に取り組めます。						

事業名： 網走厚生病院脳神経外科運営支援事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	44,490	44,489				44,489	0
目的	対 象		意 図				
	市民		急性期脳血管疾患に迅速に対応できるよう、脳神経外科の診療体制を確保します。				
内取 容組	網走厚生病院が設置する脳神経外科の運営を、斜網地域1市4町（網走市、斜里町、清里町、小清水町、大空町）で支援します。						
実績	補助金額：44,490千円（支援額全体の66.0％）						
方今 向後 性の	引き続き、急性期脳血管疾患に対応できる医療体制を維持します。						

事業名： ロタウイルス予防接種事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		6,850	5,122	51				5,071
目的	対 象		意 図					
	市民		ロタウイルスの発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に努めます。					
内取 容組	乳児のロタウイルスワクチン接種に係る費用を全額助成します。							
実績	助成人数：延べ511名 ・ロタテック 1回目：166名、2回目：175名、3回目：170名							
方今 向後 性の	引き続き、ロタウイルスの発生及びまん延を防止するため、ロタウイルスワクチン接種費用を助成します。							

事業名： 麻しん・風しん予防接種事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	11,403	6,587	2,096				4,491
目的	対 象		意 図				
	市民		麻疹・風しんの発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に努めます。				
内 取 容 組	乳幼児に麻疹・風しんワクチンを接種するとともに、妊娠を希望する女性及びその配偶者、昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、風しん抗体検査を実施し、必要に応じて風しんワクチンを接種します。						
実 績	①乳幼児麻疹・風しん接種人数：延べ437名（実人数：乳児 207名、幼児 230名） ②妊娠を希望する女性及びその配偶者の風しん抗体検査人数：18名、接種人数17名 ③昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性の風しん抗体検査人数：923名、接種人数：173名						
方 今 向 後 性 の	引き続き、麻疹・風しんの発生及びまん延を防止するため、麻疹・風しんワクチン接種費用を助成します。						

事業名： 高度医療機器整備事業補助金

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		270,000	269,555			242,500	27,055	0
目的	対 象		意 図					
	市民		安心して必要な医療サービスを受けることができるよう医療体制及び医療水準の維持、向上を図ります。					
内取 容組	市内医療機関のうち、公的病院及び他の病院（有床）が地域における医療提供体制及び医療水準の維持、向上のために行う高度医療機器の整備及び更新に対し、支援します。							
実績	・ 補助対象者：網走厚生病院 ・ 補助金額：269,555千円 ・ 補助内容：手術用ロボット「ダヴィンチ」の導入							
方今 向後 性の	医療提供体制及び医療水準の維持・向上のため、継続して高度医療機器の整備及び更新を支援します。							

事業名： 救急医療体制づくり事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		63,287	61,510					61,510
目的	対 象		意 図					
	市民		安心して生活できるよう将来にわたって持続可能な救急医療体制の確保を図ります。					
内取 容組		休日・夜間当番医制の適切な運用と、市民に対する救急医療知識の普及啓発活動を行います。 大学病院等から医師を確保し、休日の内科系一次救急を担う休日内科急病センターを開設します。						
実績		①休日・夜間当番医制の運用委託（網走医師会） ・休日 当番医の実施日数 72日（外科系：2医療機関 内科系：5医療機関（休日内科急病センター除く）） ・夜間 当番医の実施日数365日（外科系：2医療機関） ②休日内科急病センターの開設期間：34日間（派遣元：日本医科大学、北海道大学） ③市広報紙、市内フリーペーパー等による事業の周知						
方今 向後 性の		関係各機関との協定（平成23年度締結）に基づき、市内（一次救急）及び斜網地区（二次救急）の搬送体制が確立されていることから、コンビニ受診抑制等の適正な救急医療について普及啓発を行い、救急医療体制の維持に努めるとともに、今後も市内医療機関の負担軽減と休日・夜間の救急医療体制づくりに取り組みます。						

目標	1	一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	1. 保健医療
----	---	-------------------	------	---------

国民健康保険特別会計

目的	国民健康保険法に基づく医療保険として、被保険者への必要な保険給付及び健康の保持増進を図るため、国民健康保険事業を安定的かつ円滑に運営します。
主な取組内容	国民健康保険制度の安定的な運営 ①保険給付／医療費・療養費・出産費・葬祭費等の支払及び申請受付 ②資格管理／資格得喪等の受付、被保険者証の交付 ③国保料賦課及び徴収／収納率向上対策 ④保健事業の展開／特定健康診査・特定保健指導の実施、人間ドック・脳ドック受診の助成
主な実績	①保険給付 ・保険給付費（療養給付費、療養費、高額療養費等の合算） - 令和3年度 2,487,321千円 一人当たり 305.5千円 - 令和2年度 2,464,062千円 一人当たり 294.0千円 ・出産育児一時金 - 令和3年度 13,010千円 (31件) - 令和2年度 14,691千円 (35件) ・葬祭費 - 令和3年度 1,740千円 (58件) - 令和2年度 1,710千円 (57件) ②資格管理 ※令和4年3月末時点 ・加入率（世帯） 27.4%（全世帯17,735世帯のうち4,860世帯） ・加入率（被保険者数） 24.1%（総人口33,277名のうち8,028名） ③国保料賦課及び徴収 ・令和3年度保険料率 - 改定：医療分 所得割+0.30% 資産割▲10.00% ※令和3年度で資産割廃止 - 支援分 資産割▲2.00% - 介護分 資産割▲2.00% - 医療分：所得割6.30% 均等割 27.5千円 平等割 24.0千円 限度額 630.0千円 - 支援分：所得割2.20% 均等割 9.5千円 平等割 7.5千円 限度額 190.0千円 - 介護分：所得割1.70% 均等割 12.0千円 平等割 6.0千円 限度額 170.0千円 ・現年度収納率 97.06%（令和2年度 96.74% 平成31年度 95.70%） ・滞納繰越分収納率 27.11%（令和2年度 23.70% 平成31年度 21.07%） ④保健事業の展開 ・特定健康診査の実施 - 令和3年度 受診率 目標：35% 11月確定 - 令和2年度 受診率 目標：33% 実績：24.4% - 平成31年度 受診率 目標：30% 実績：24.0% ・人間ドック、脳ドックの実施 人間ドック124件 脳ドック170件 ⑤その他 ・事務費、人件費、保険基盤安定制度による保険料軽減分、財政安定化支援事業分、出産育児一時金、保健事業分、福祉医療影響分など、一般会計からの繰入金は、382,099千円です。
今後の方向性	将来にわたり市民が安心して医療を受けることができるよう、安定的な制度運営に努めます。 ①資格管理、国保料賦課及び徴収、適用の適正化について ・今後も関係課と連携を図り、適正化に努めます。 （保険料収納及び所得申告：税務課 住民異動及び資格届出：戸籍保険課） ②保健事業の展開について ・引き続き各種がん検診、人間ドック、脳ドック助成事業を実施します。 ・特定健康診査及び特定保健指導を積極的に実施します。また、A I によるグループ分けを行い、その特性に基づく受診勧奨を行います。（国保連合会共同事業） ③あばしり健康マイレージ事業（一般会計）の対象について ・被保険者の各種がん検診、人間・脳ドック、特定健康診査及び特定保健指導の受診について、引き続き一般会計が実施する健康マイレージ事業の対象とします。 ④その他 ・平成30年度からの国保財政都道府県化の開始に伴い、道との連携を図りながら健全な運営に努めます。

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	2. 地域福祉
----	---------------------	------	---------

事業名： 総合福祉センター改修事業

担当部署： 社会福祉課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	3,850	3,715				3,715	0
目的	対 象		意 図				
	施設利用者（高齢者・障がい者・福祉団体等）		高齢者、障がい者等が安全に利用しやすい環境を整えます。				
内取 容組	適正な施設の維持を図るため、施設を改修します。						
実績	①自動ドア開閉装置改修（車いす利用者の利便性向上） ②床暖房設備改修（玄関、浴室の転倒防止） ③換気設備改修（室内換気の確保） ④機械室外壁改修（雨水流入、飛散防止）						
方今 向後 性の	引き続き、施設の維持に努めます。						

事業名： 介護人材確保事業

担当部署： 介護福祉課 介護保険係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		538	211					211
目的	対 象		意 図					
	高齢者及び介護事業者		介護サービスを維持するため、質の高い介護サービスを提供できる人材の確保を図ります。					
内取 容組		関係機関と意見交換するとともに、離職防止・定着促進に向けた事業を行います。						
実績		①介護職員初任者研修費用の補助（助成人数：4名） ②介護支援専門員再研修費用の補助（助成人数：1名） ③介護入門的研修の開催（研修参加人数：15名） ※北海道社会福祉協議会との共催 ④介護人材確保に向けヘルパー事業所等関係機関との意見交換や介護サービス事業所へ介護人材アンケートを実施						
方今 向後 性の		引き続き、関係機関と連携し、介護人材の確保及び離職防止に取り組めます。						

事業名： ひとり暮らし等高齢者緊急通報システム事業 担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	5,396	5,197				100	5,097
目的	対 象		意 図				
	緊急時に支援を必要とするひとり暮らし高齢者等の世帯		緊急時における迅速かつ正確な救援体制を整備することにより、ひとり暮らし高齢者等の生活不安の解消及び生命の安全を確保します。				
内取 容組	緊急時にボタンを押すだけで消防署に通報できる機器を貸与します。						
実績	・新規設置世帯数：29世帯 ・撤去世帯数：35世帯 ※令和3年度末設置世帯数：316世帯						
方今 向後 性の	引き続き、ひとり暮らし等高齢者の生活不安の解消を図ります。						

事業名： 高齢者除雪・融雪サービス事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	5,085	5,085				1,108	3,977
目的	対 象	意 図					
	高齢者、身体障がい者または介護保険認定者を含む除雪能力の確保が困難な世帯	外出のための通路を確保することで閉じこもりを防止するとともに、緊急時における避難通路の確保により在宅生活での不安解消を図ります。					
内取 容組	対象となる世帯の玄関から道路までの除雪・融雪作業を行います。 料金単価 通路のみ 除雪100円/30分（非課税世帯・町内会受託世帯）、融雪300円/1時間（非課税世帯） 通路及び車庫前等 除雪700円/30分（課税、非課税世帯）						
実績	・ 利用世帯数 ： 275世帯（課税63世帯、非課税144世帯、町内会受託世帯68世帯） ・ 延べ利用回数： 3,711回（課税世帯557回、非課税世帯2,025回、町内会受託世帯1,129回）						
方今 向後 性の	引き続き、高齢者等の冬期生活の不安解消を図ります。						

事業名： 高齢者等買物弱者対策事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	79	79					79
目的	対 象		意 図				
	高齢者、障がい者、妊婦等		移動手段の確保が困難な高齢者等が住み慣れた地域で日常生活を送れるよう、買物弱者への支援を図ります。				
内取 容組	生活協同組合コープさっぽろの移動販売車について、地域の意向を踏まえ、ルートを見直します。 ※令和3年6月9日 包括的連携協定締結						
実 績	・移動販売車に関するチラシの作成 ・移動販売車ルート新規追加：3地区7箇所（向陽ヶ丘・桂町・鱒浦）						
方今 向後 性の	引き続き、民間との協働により、追加ルートの周知及び地域の意向を踏まえたルートの見直しを検討します。						

事業名： 官民連携公有地等利活用推進事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	4,812	4,440	1,881			2,559	0	
目的	対 象		意 図					
	市民及び出所者等		共生型地域社会の実現と地域経済の活性化を図ります。					
内 取 容 組	網走市リエントリー委員会に所属する市内事業者と連携し、共生型地域社会の実現に向けた取り組みを支援します。							
実 績	①網走市リエントリー委員会を開催（1月28日書面）、打合せ実施（4月19日） ②畑の造成を開始 ③刑務所の受刑者に対して、出前授業を1回実施							
方 今 向 後 性 の	共生型地域社会実現のため、農福連携事業を推進し、住民理解の促進を図るとともに、地域経済の活性化を図ります。							

事業名： 高齢者生活総合支援事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	18,359	17,412					17,412
目的	対 象		意 図				
	70歳以上で前年度市民税が非課税かつ、同一世帯に所得割課税者が属していない方		高齢者の積極的な社会参加、学習機会の確保、健康増進、生活支援を図ります。				
内 取 容 組	対象となる高齢の方に対し、バスやタクシーの運賃、公共施設の利用料、日帰り入浴料及び除雪サービス料等に使用できる年間6千円分（100円券×60枚）の助成券を交付します。						
実 績	・ 該当者数：3,899名 ・ 交付者数：3,629名（交付率 93.08%） ・ 使用枚数：174,122枚（使用率 79.97%）						
方 今 向 後 性 の	引き続き、高齢者の積極的な社会参加、学習機会の確保、健康増進及び生活支援に取り組めます。						

事業名： 障がい者就労支援事業

担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		314	92	26	17			49
目的	対 象		意 図					
	障がい者		障がい者就労に対する課題の解消及び障がい者就労受入れ先の拡大を図ります。					
内 取 容 組		市内企業に対しアンケート調査を実施することにより明らかとなった障がい者就労に対する課題を解消するため、講習会を実施するとともに、障がい者就労の実績や障がい者就労に対する各種助成制度等を周知します。						
実 績		①障がい者就労実態基礎調査の実施 調査対象企業：100社（回答企業：56社） ②障がい者就労支援講習会 参加者数：14名（12団体）						
方 今 向 後 性 の		引き続き、必要な支援に取り組めます。						

事業名： 居宅介護等給付事業

担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	71,649	69,632	31,436	19,451			18,745
目的	対 象		意 図				
	支援を必要とする障がい者 (身体・知的・精神)		障がい者の自立及び社会参加を促進します。				
内取 容組	日常生活において介護が必要な障がい者宅にホームヘルパーを派遣し、家事や入浴、排せつ、食事などの介護サービスを行います。						
実績	・実利用者数：177名 ・延べ利用時間数：17,189時間						
方今 向後 性の	引き続き、必要な支援に取り組めます。						

事業名： 障がい者基幹相談支援センター運営事業 担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	6,286	6,268	1,793	1,152			3,323
目的	対 象		意 図				
	障がい者（児）及びその家族		障がいのある方が、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるように支援します。				
内取 容組	斜網地域1市4町（網走市、大空町、斜里町、清里町、小清水町）で、障がい者基幹相談支援センターを設置・運営します。						
実績	・令和3年8月2日開設 ・運営業務を社会福祉法人網走桂福祉会へ委託（一部業務を社会福祉法人斜里福祉会へ再委託） ・事務所は網走市に設置（サテライト事務所を斜里町に設置） ・相談延件数：617件						
方今 向後 性の	引き続き、地域の相談支援の中核的な役割を担う機関として、運営します。						

事業名： 障がい児福祉サービス利用者負担金軽減事業 担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	4,499	3,984				3,984	0
目的	対 象		意 図				
	障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく障がい者（児）福祉サービスを利用する児童の保護者		障がいのある児童の療育と福祉の向上を図ります。				
内取 容組	サービス利用者負担を全額助成します。						
実績	①居宅介護2千円（1名） ③児童発達支援132千円（13名） ⑤移動支援1,165千円（61名） ⑦訪問入浴103千円（2名） ⑨日常生活用具52千円（3名） ⑪軽度中等度難聴児補聴器購入5千円（1名） ⑬育成医療54千円（2名） ②短期入所41千円（1名） ④放課後等デイサービス2,301千円（65名） ⑥日中一時支援23千円（3名） ⑧補装具費32千円（6名） ⑩紙おむつ53千円（5名） ⑫住宅改修20千円（1名）						
方今 向後 性の	引き続き、障がいのある児童の療育と福祉の向上を図ります。						

事業名： 子どもの居場所づくり支援事業 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	425	263				263	0	
目的	対 象		意 図					
	小中学生		子どもたちが地域の人とのふれあいによって、安心して過ごすことができる居場所づくりを進めることにより、子どもたちの育ちを支援します。					
内取 容組	小中学生（概ね10名以上）を対象に、週1回以上学習支援や遊び体験等を実施する団体に対し、活動経費の一部を補助します。							
実績	・補助件数：2件 ①西コミセン地区子どもの居場所づくり事業： 実施回数 144回（利用者数：小学生 307名、中学生 9名） ②西網走地区子どもの居場所づくり事業： 実施回数 48回（利用者数：小学生 79名、中学生 127名） ・補助金額：240千円							
方今 向後 性の	今後も地域と連携しながら、児童生徒が安全に過ごすことができる居場所づくりに取り組みます。							

事業名： 新生児子育て応援祝金支給事業

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	10,000	8,850				8,850	0	
目的	対 象		意 図					
	新生児（最初の住民登録地が網走市の者）		お子さんの誕生をお祝いするとともに、これから始まる子育てを応援します。					
内取 容組	新生児の保護者に、新生児1人につき 応援祝金5万円を支給します。							
実績	・支給人数：177名							
方今 向後 性の	引き続き、子育て世帯を応援します。							

事業名： 施設型給付費（幼稚園・認定こども園・私立保育所）（3事業）

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		771,555	722,253	313,763	190,951		16,842	200,697
目的	対 象			意 図				
	園児			健康で安定した環境の中で園児の健全な発達と幼児教育の充実を図ります。				
内取 容組		国の子ども・子育て支援新制度に基づく保育等に係る経費の一部を園児の保護者に支給します。						
実績		園児数（令和3年4月1日現在） ・私立幼稚園（2園）：84名（網走幼稚園、桂幼稚園） ・認定こども園（4園）：528名（認定こども園藤幼稚園、認定こども園しおみ、認定こども園つくし、認定こども園若葉幼稚園） ・私立保育所（1園）：119名（いせの里保育園）						
方今 向後 性の		引き続き、国の制度に基づき、保育等に係る経費の一部を支給します。						

事業名： 法人立保育園・幼稚園施設質向上事業補助金（2事業）

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)	
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3		29,751	25,891				25,891	0	
目的	対 象		意 図						
	支援が必要な児童		健康で安定した環境の中で園児の健全な発達と幼児教育の充実を図ります。						
内取 容組		支援が必要な児童への対応に必要な人件費等の経費の一部を幼稚園・保育園・認定こども園に対し補助します。							
実績		・補助件数：7件（法人立幼稚園：3園（網走幼稚園、若葉幼稚園、桂幼稚園）、法人立認定こども園：3園（認定こども園藤幼稚園、認定こども園しおみ、認定こども園つくし）、法人立保育園：1園（いせの里保育園）） ・補助金額：25,875千円 ・補助内容：支援が必要な児童への対応に必要な人件費							
方今 向後 性の		引き続き、支援が必要な児童が安心して過ごせる環境づくりに努めます。							

事業名： 市立保育所・へき地保育所管理運営事業（2事業） 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	138,780	136,965	18,205	16,527		13,529	88,704	
目的	対 象		意 図					
	生後57日目から小学校就学前の児童（市立保育園）、3歳から小学校就学前の児童（へき地保育園）		健康で安定した環境の中で児童の健全な心身の発達を図ります。					
内 取 容 組	保護者の仕事や疾病などにより、保育が必要となる児童に、安定した保育を提供します。郊外地区においては、地域で組織する運営委員会へ保育園の運営を委託します。							
実 績	・ 市立保育園数　：1園（ひまわり保育園） 園児数：62名（令和3年4月1日現在） ・ へき地保育園数：5園（さんごそう、呼人いずみ、藻琴、北浜はまなす、浦士別） 園児数：69名（令和3年4月1日現在）							
方 今 向 後 性 の	子ども・子育て支援新制度に基づき保育の充実を図ります。							

事業名： 病後児保育事業 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		3,955	3,714	988	988		1,642	96
目的	対 象			意 図				
	2号認定、3号認定の満1歳6か月から5歳児（未就学児）の保護者、放課後児童クラブに登録している小学生			疾病等の回復期にあり、かつ、教育保育施設での集団保育が困難な期間における、保育体制の充実を図ります。				
内取 容組	疾病等の回復期にあり、かつ集団保育が困難な時期に、専用の保育室で一時的に保育します。							
実績	延べ利用人数：5名							
方今 向後 性の	周知徹底により、利用促進を図ります。							

事業名： 子育て世代包括支援センター運営事業 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		6,828	6,513	4,336	2,163		14	0
目的	対 象			意 図				
	妊産婦及び就学前までの乳幼児の保護者			子育て家庭に対する育児不安についての解消を図ります。				
内取 容組		妊娠・出産・子育てに関するさまざまな相談に応じる施設を開設し、専任の保健師・保育士が、一人ひとりの状況に応じて、必要な情報の共有・総合的な相談支援を行います。						
実績		・ 来所・電話相談件数 妊産婦 153件 						

事業名： こども医療助成費

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	84,398	58,705		15,896		25,068	17,741
目的	対 象	意 図					
	中学校卒業前の子の保護者	子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育て環境の向上を図ります。					
内 取 容 組	課税世帯　：3歳未満は医療費が無料・3歳～中学生は入院費が無料で入院以外の医療費が1割負担 非課税世帯：未就学児の医療費が無料・小・中学生は入院費が無料で入院以外の医療費が1割負担 高校生等から数えて第3子目にあたる子については、中学生までは医療費が無料						
実 績	・入院：396件（未就学児　317件、小・中学生　79件） ・入院外：19,585件（未就学児10,776件、小・中学生8,809件） ・歯科：3,155件（未就学児 1,176件、小・中学生 1,979件） ・調剤：12,768件（未就学児 7,620件、小・中学生 5,148件） ・その他（整骨院、補装具など）：332件（未就学児21件、小・中学生311件）						
方 今 向 後 性 の	令和4年8月からは、医療費の無償化及び所得制限の撤廃を行い、さらなる子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。 ※この助成事業は、北海道の医療助成事業（道と市で費用負担）に市独自の助成を加えています。						

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	2. 地域医療
----	---------------------	------	---------

介護保険特別会計

目的	高齢者の生活を住み慣れた地域で支え、認知症などの方も、いつまでもその方らしく尊厳が守られ、生きがいを 持って安心して暮らすことのできる環境をつくります。																																																																																																
主な取組内容	①介護保険事業 ・居宅（介護予防）、地域密着型、施設に係るサービス・市町村特別給付・低所得者対策 ②介護予防・日常生活支援総合事業 《介護予防・生活支援サービス事業》 ・買物支援サービス事業(買物代行サービス)・いきいき教室事業(郊外地区における介護予防教室) ・買物リハビリ事業（商業施設への送迎、付添）・短期集中予防サービス事業【訪問型・通所型】 ・高齢者等さわやか収集事業（ごみの搬出、声掛けによる安否確認） 《一般介護予防事業》 ・高齢者ふれあい支援事業（地域住民グループ育成、高齢者ふれあいの家開設） ・介護予防教室等事業（高齢者筋力アップ事業、各種介護予防教室） ・地域リハビリテーション活動支援事業（地域の通いの場へのリハビリ専門職派遣） ・介護支援ボランティアポイント事業（活動実績に応じたポイント付与、ボランティア応援券交付） ③包括的支援事業 ・地域包括支援センター運営事業（高齢者に対する総合相談機関の設置） ・在宅医療・介護連携推進事業（協議会の設置及び各種事業の実施） ・生活支援体制整備事業（協議体の設置及び生活支援コーディネーターの配置） ・認知症初期集中支援推進事業（認知症初期集中支援チームの配置） ・認知症地域支援・ケア向上事業（認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェの開催） ④任意事業 ・成年後見制度利用支援事業（申立費用及び後見人等への報酬に対する助成）																																																																																																
主な実績	①介護保険事業 ・居宅介護サービス給付費：1,072,799千円（給付件数 25,735件） ・地域密着型サービス給付費：970,765千円（給付件数 5,526件） ・施設介護サービス給付費：734,055千円（給付件数 2,736件） ※一般会計からの利用者負担軽減対策額：17,697千円（令和2年度 16,558千円 平成31年度 15,846千円） ②介護予防・日常生活支援総合事業 <table><tr><th>事業名</th><th>項目</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th></tr><tr><td colspan="4">介護予防・生活支援サービス事業</td></tr><tr><td rowspan="2">買物支援サービス事業</td><td>利用人数</td><td>3人</td><td>2人</td></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>73人</td><td>49人</td></tr><tr><td rowspan="2">いきいき教室事業</td><td>地区/登録者</td><td>5地区/15人</td><td>5地区/18人</td></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>366人</td><td>550人</td></tr><tr><td rowspan="2">買物リハビリ事業</td><td>利用人数</td><td>20人</td><td>12人</td></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>289人</td><td>206人</td></tr><tr><td rowspan="2">短期集中予防サービス事業（訪問）</td><td>利用人数</td><td>4人</td><td>3人</td></tr><tr><td>延べ利用回数</td><td>65回</td><td>39回</td></tr><tr><td rowspan="2">短期集中予防サービス事業（通所）</td><td>利用人数</td><td>8人</td><td>7人</td></tr><tr><td>延べ利用回数</td><td>159回</td><td>154回</td></tr><tr><td rowspan="2">高齢者等さわやか収集事業</td><td>利用世帯</td><td>129世帯</td><td>128世帯</td></tr><tr><td>延べ利用回数</td><td>8,274回</td><td>8,527回</td></tr><tr><td colspan="4">一般介護予防事業</td></tr><tr><td rowspan="2">高齢者ふれあい支援事業</td><td>団体/登録者</td><td>14団体/414人</td><td>団体/452人</td></tr><tr><td>延べ利用者</td><td>6,040人</td><td>7,688人</td></tr><tr><td colspan="4">介護予防教室等事業</td></tr><tr><td rowspan="2">高齢者筋力アップ事業（らくらく健康トレーニング）</td><td>箇所/登録者</td><td>6箇所/330人</td><td>箇所/365人</td></tr><tr><td>延べ参加者</td><td>5,675人</td><td>9,368人</td></tr><tr><td rowspan="2">介護予防事業</td><td>実施団体</td><td>7団体</td><td>9団体</td></tr><tr><td>延べ参加人数</td><td>149人</td><td>222人</td></tr><tr><td rowspan="2">地域リハビリテーション活動支援事業</td><td>実施箇所</td><td>14箇所</td><td>18箇所</td></tr><tr><td>延べ実施回数</td><td>41回</td><td>50回</td></tr><tr><td rowspan="2">介護支援ボランティアポイント事業</td><td>登録者</td><td>470人</td><td>460人</td></tr><tr><td>応援券交付人数</td><td>280人</td><td>310人</td></tr></table> ③包括的支援事業 ・地域包括支援センター運営事業：2箇所 ・在宅医療・介護連携推進事業：多職種連携情報共有システム運用 ・生活支援体制整備事業：事業説明・協議 16地区 ・認知症初期集中支援推進事業：認知症初期集中支援チームの設置 対応件数 3件 ・認知症地域支援・ケア向上事業：認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェの開催3回 ④任意事業 ・成年後見制度利用支援事業：申立件数 1件、報酬等助成件数 10件				事業名	項目	令和3年度	令和2年度	介護予防・生活支援サービス事業				買物支援サービス事業	利用人数	3人	2人	延べ利用人数	73人	49人	いきいき教室事業	地区/登録者	5地区/15人	5地区/18人	延べ利用人数	366人	550人	買物リハビリ事業	利用人数	20人	12人	延べ利用人数	289人	206人	短期集中予防サービス事業（訪問）	利用人数	4人	3人	延べ利用回数	65回	39回	短期集中予防サービス事業（通所）	利用人数	8人	7人	延べ利用回数	159回	154回	高齢者等さわやか収集事業	利用世帯	129世帯	128世帯	延べ利用回数	8,274回	8,527回	一般介護予防事業				高齢者ふれあい支援事業	団体/登録者	14団体/414人	団体/452人	延べ利用者	6,040人	7,688人	介護予防教室等事業				高齢者筋力アップ事業（らくらく健康トレーニング）	箇所/登録者	6箇所/330人	箇所/365人	延べ参加者	5,675人	9,368人	介護予防事業	実施団体	7団体	9団体	延べ参加人数	149人	222人	地域リハビリテーション活動支援事業	実施箇所	14箇所	18箇所	延べ実施回数	41回	50回	介護支援ボランティアポイント事業	登録者	470人	460人	応援券交付人数	280人	310人
事業名	項目	令和3年度	令和2年度																																																																																														
介護予防・生活支援サービス事業																																																																																																	
買物支援サービス事業	利用人数	3人	2人																																																																																														
	延べ利用人数	73人	49人																																																																																														
いきいき教室事業	地区/登録者	5地区/15人	5地区/18人																																																																																														
	延べ利用人数	366人	550人																																																																																														
買物リハビリ事業	利用人数	20人	12人																																																																																														
	延べ利用人数	289人	206人																																																																																														
短期集中予防サービス事業（訪問）	利用人数	4人	3人																																																																																														
	延べ利用回数	65回	39回																																																																																														
短期集中予防サービス事業（通所）	利用人数	8人	7人																																																																																														
	延べ利用回数	159回	154回																																																																																														
高齢者等さわやか収集事業	利用世帯	129世帯	128世帯																																																																																														
	延べ利用回数	8,274回	8,527回																																																																																														
一般介護予防事業																																																																																																	
高齢者ふれあい支援事業	団体/登録者	14団体/414人	団体/452人																																																																																														
	延べ利用者	6,040人	7,688人																																																																																														
介護予防教室等事業																																																																																																	
高齢者筋力アップ事業（らくらく健康トレーニング）	箇所/登録者	6箇所/330人	箇所/365人																																																																																														
	延べ参加者	5,675人	9,368人																																																																																														
介護予防事業	実施団体	7団体	9団体																																																																																														
	延べ参加人数	149人	222人																																																																																														
地域リハビリテーション活動支援事業	実施箇所	14箇所	18箇所																																																																																														
	延べ実施回数	41回	50回																																																																																														
介護支援ボランティアポイント事業	登録者	470人	460人																																																																																														
	応援券交付人数	280人	310人																																																																																														
方今後性の	第8期網走市高齢者保健福祉計画及び網走市介護保険事業計画（令和3～5年度）に基づき、関係機関等と連携を図りながら各種事業を推進し、高齢者の自立支援や要介護状態の重度化防止に取り組むとともに、安定的な介護保険制度の継続を図ります。																																																																																																

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	3. 生活福祉
----	---------------------	------	---------

国民健康保険特別会計

目的	国民健康保険法に基づく医療保険として、被保険者への必要な保険給付及び健康の保持増進を図るため、国民健康保険事業を安定的かつ円滑に運営します。
主な取組内容	国民健康保険制度の安定的な運営 ①保険給付／医療費・療養費・出産費・葬祭費等の支払及び申請受付 ②資格管理／資格得喪等の受付、被保険者証の交付 ③国保料賦課及び徴収／収納率向上対策 ④保健事業の展開／特定健康診査・特定保健指導の実施、人間ドック・脳ドック受診の助成
主な実績	①保険給付 ・保険給付費（療養給付費、療養費、高額療養費等の合算） - 令和3年度 2,487,321千円 一人当たり 305.5千円 - 令和2年度 2,464,062千円 一人当たり 294.0千円 ・出産育児一時金 - 令和3年度 13,010千円 (31件) - 令和2年度 14,691千円 (35件) ・葬祭費 - 令和3年度 1,740千円 (58件) - 令和2年度 1,710千円 (57件) ②資格管理 ※令和4年3月末時点 ・加入率（世帯） 27.4%（全世帯17,735世帯のうち4,860世帯） ・加入率（被保険者数） 24.1%（総人口33,277名のうち8,028名） ③国保料賦課及び徴収 ・令和3年度保険料率 - 改定：医療分 所得割+0.30% 資産割▲10.00% ※令和3年度で資産割廃止 - 支援分 資産割▲2.00% - 介護分 資産割▲2.00% - 医療分：所得割6.30% 均等割 27.5千円 平等割 24.0千円 限度額 630.0千円 - 支援分：所得割2.20% 均等割 9.5千円 平等割 7.5千円 限度額 190.0千円 - 介護分：所得割1.70% 均等割 12.0千円 平等割 6.0千円 限度額 170.0千円 ・現年度収納率 97.06%（令和2年度 96.74% 平成31年度 95.70%） ・滞納繰越分収納率 27.11%（令和2年度 23.70% 平成31年度 21.07%） ④保健事業の展開 ・特定健康診査の実施 - 令和3年度 受診率 目標：35% 11月確定 - 令和2年度 受診率 目標：33% 実績：24.4% - 平成31年度 受診率 目標：30% 実績：24.0% ・人間ドック、脳ドックの実施 人間ドック124件 脳ドック170件 ⑤その他 ・事務費、人件費、保険基盤安定制度による保険料軽減分、財政安定化支援事業分、出産育児一時金、保健事業分、福祉医療影響分など、一般会計からの繰入金は、382,099千円です。
今後の方向性	将来にわたり市民が安心して医療を受けることができるよう、安定的な制度運営に努めます。 ①資格管理、国保料賦課及び徴収、適用の適正化について ・今後も関係課と連携を図り、適正化に努めます。 （保険料収納及び所得申告：税務課 住民異動及び資格届出：戸籍保険課） ②保健事業の展開について ・引き続き各種がん検診、人間ドック、脳ドック助成事業を実施します。 ・特定健康診査及び特定保健指導を積極的に実施します。また、A I によるグループ分けを行い、その特性に基づく受診勧奨を行います。（国保連合会共同事業） ③あばしり健康マイレージ事業（一般会計）の対象について ・被保険者の各種がん検診、人間・脳ドック、特定健康診査及び特定保健指導の受診について、引き続き一般会計が実施する健康マイレージ事業の対象とします。 ④その他 ・平成30年度からの国保財政都道府県化の開始に伴い、道との連携を図りながら健全な運営に努めます。

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	3. 生活福祉
----	---------------------	------	---------

後期高齢者医療特別会計

目的	高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療保険として、被保険者が安心して医療を受けられるよう、後期高齢者医療制度を安定的かつ円滑に運営します。
主な取組内容	北海道後期高齢者医療広域連合（道内全市町村で構成）が運営する後期高齢者医療制度に基づき、75歳以上の方及び65歳以上で一定の障がいのある方を被保険者として、次の事務を行います。 ①保険給付／医療費・療養費・葬祭費等の申請受付 ②資格管理／資格得喪等の受付、被保険者証の交付、限度額適用・標準負担額減額認定証の交付 ③後期高齢者医療保険料の徴収／収納率向上対策 ④保健事業／後期高齢者健康診査の実施、脳ドック助成の実施
主な実績	①被保険者数 5,639名（令和4年3月末時点） ②後期高齢者医療保険料収入 ・現年度 413,869千円 収納率99.84％（令和2年度99.71％、平成31年度99.27％） ・滞納繰越分 970千円 収納率16.48％（令和2年度24.74％、平成31年度24.41％） ③広域連合保険料等納付金 548,913千円 ④一般会計による負担 ・後期高齢者医療療養給付費負担金 355,575千円 ・人件費、事務費、保険基盤安定制度による保険料軽減分など 148,444千円 ⑤保健事業 ・後期高齢者健康診査 受診者：508名 ・脳ドック助成：34名 助成額単価：26,900～30,800円（自己負担額11,600～13,200円） ・口腔歯科健診 6名 後期高齢者医療制度の財源は、被保険者の保険料（1割）及び各保険者からの支援金（4割）と公費負担5割（国2/3・道1/6・市1/6）からなっています。
今後の方向性	将来にわたり、市民（後期高齢者）が安心して医療を受けることができるよう、安定的な制度運営に努めるとともに、保険者である北海道後期高齢者医療広域連合と連携を図ります。

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	1. 土地利用
----	-------------------	------	---------

事業名： 公園緑地管理事業

担当部署： 都市管理課 用地公園係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	26,601	26,325		635		61	25,629
目的	対 象		意 図				
	市民		市民が安全に利用できる公園環境を確保し、居住環境の向上を図ります。				
内取 容組	都市公園等の管理や施設の保守・点検を行います。						
実績	・各種公園維持管理業務委託 19,470千円 ・中央公園・大曲公園芝維持管理業務委託 1,914千円 ・花苗育成・植栽等業務委託 859千円 ・大曲駐輪場管理業委託 635千円 ・大曲駐輪場トイレ電気工作物保安管理業務 62千円 ・その他光熱水費等 3,385千円						
方今 向後 性の	引き続き、適正な保守・点検等を実施し、市民が安全に利用できる公園環境を確保します。						

事業名： 河川整備事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	200,000	198,253		92	198,100		61
目的	対 象		意 図				
	市民		大雨や融雪期の増水等による河川災害を未然に防止し、市民の安全を確保します。				
内取 容組	浸食・崩落等により線形が変化し、氾濫の恐れがある河川の護岸改修、大雨や融雪期の増水等に備えるための河川改修等を行います。						
実績	①オショップ川（護岸整備10m） 、②第二千草川（護岸整備9m）、 ③昭和川（護岸整備35m） 、④ボン音根内川（浚渫延長200m）、 ⑤ルートモトイエナイ川（浚渫延長80m）、⑥ユコサンナイ川（浚渫延長180m）、 ⑦丸万川（浚渫延長700m）⑧平和川（浚渫延長55m）、 ⑨第二藻琴川（浚渫延長330m）、 ⑩大沢川（測量設計、護岸整備162m、浚渫延長700m）、⑪豊栄川（浚渫延長54m）、 ⑫トモルベシュベ川（浚渫延長200m） 、⑬オンネナイ川（測量設計）						
方今 向後 性の	過去の河川の罹災状況を分析し、河川の改修を行います。						

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。				
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・ 公害防止施設の管理 ・ 団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。				
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・ 公害防止施設使用料 16,881 千円 ・ 雑入 1,076 千円 【支出】 ・ 能取工業団地維持管理 13,986 千円 ・ 汚水処理施設維持管理 13,938 千円 ②能取工業団地の土地の売却 ・ 土地売払収入 17,397 千円（うち過年度分分納300千円） 【近年の販売実績】 ・ 日本天然素材株式会社 3,359 m² (H20年度 10,752 千円) ・ 網走合同定置 2,000 m² (H20年度 6,221 千円) ・ 日本ホワイトファーム株式会社 300 m² (H22年度 1,080 千円) ・ 市有財産整備特別会計 52,962 m² (H23年度 235,000 千円) ・ 市有財産整備特別会計 25,000 m² (H27年度 97,500 千円) ・ 株式会社ノースエナジー 6,290 m² (H28年度 19,526 千円) ・ 日本ホワイトファーム株式会社 8,400 m² (H28年度 23,814 千円) ・ 株式会社WIND-SMILE 60,443 m² (H29年度 163,456 千円) ・ 有限会社北海エクスプレス 3,250 m² (H31年度 10,413 千円) ・ 合同会社網走バイオマス第3発電所 10,865 m² (H31年度 29,281 千円) ・ 株式会社WIND-SMILE 780 m² (R 2年度 2,102 千円) ・ 網走合同定置 1000 m² (R 2年度 3,080 千円) ・ 合同会社網走バイオマス第3発電所 836 m² (R 3年度 2,253 千円) ・ 合同会社網走バイオマス第3発電所 5355 m² (R 3年度 14,844 千円) 【売却可能総面積】 ・ 売却済面積 491,652 m² ・ 売却済面積 441,547 m² ・ 未売却面積 50,105 m² ③特別会計経営に係る収支状況 実質収支 令和3年度 ▲157,186 千円 令和2年度 ▲181,434 千円				
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。				

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	2. 都市基盤
----	-------------------	------	---------

事業名： 除雪事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	680,549	672,742	88,000			200	584,542
目的	対 象		意 図				
	市民		冬期の道路交通の円滑化、交通事故の防止を図り、安全・安心な道路環境を確保します。				
内取 容組	市民生活に必要な市道・管理道路等を除雪路線と位置付け、除排雪を行います。						
実 績	・除排雪日数：70日 ・除雪路線：市道／車道651路線（420.7km）、歩道95路線（79.9.km） 管理道路／279路線（47.0km） ・融雪剤、微砂利散布路線：106路線（109.0km）						
方今 向後 性の	冬期の道路交通の円滑化や事故防止のため、迅速・確実な除雪に努めます。						

事業名： 除雪作業車整備事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		108,505	99,935			98,800	85	1,050
目的	対 象		意 図					
	市民		冬期の道路交通の円滑化と交通事故の防止を図り、安全・安心な道路環境を確保します。					
内取 容組		①平成5年式の融雪剤散布車を更新します。 ②平成10年式の除雪グレーダを更新します。						
実 績		①融雪剤散布車（6,000級）の購入 ②除雪グレーダ（3.7m級、全輪6輪駆動型）の購入						
方今 向後 性の		引き続き、計画的に車両を更新し、除排雪体制を確保します。						

事業名： 道路維持補修事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	137,982	137,982				2,989	134,993
目的	対 象		意 図				
	市民		安全・安心な道路交通環境を確保します。				
内取 容組	経年劣化等により破損した道路舗装及び道路付属施設（側溝等）の補修を行うほか、交通に支障を生じさせないよう路肩の草刈り等を行います。						
実 績	・管理路線：市道705路線、生活道路、市の管理する道路 ・道路の舗装改修：桂ヶ岡線、潮見7条通線 ・台町大通線転落防止柵設置、デリネーター設置、道路補修、縁石・排水溝補修、排水管清掃 ・その他修繕等：軽微な損傷の修繕（随時）、路肩の草刈り等						
方今 向後 性の	道路パトロールの実施により破損個所の早期発見・早期補修に努めるとともに、地域と連携した道路管理の体制づくりを推進します。						

事業名： 市道整備事業 担当部署： 都市整備課 建設係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	57,988	53,960					53,960
目的	対 象		意 図				
	市民		車両、歩行者等の安全な通行と円滑な交通環境を確保することにより、都市機能や居住環境の向上を図ります。				
内取容組	未舗装の道路を舗装するほか、経年劣化などにより破損した道路の付属施設（排水）及び舗装が薄くなった区画線を整備します。						
実績	①排水整備 ：延長 62m、1路線（天都山南線） ②道路舗装 ：延長 360m、2路線（二見ヶ岡甲線ほか） ③区画線設置：延長 44,990m（市街地27,875m、郊外17,115m）						
方今後性の	路面の損傷状況及び交通状況に応じて計画的に整備します。						

事業名： 郊外地区道路整備事業 担当部署： 都市整備課 建設係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	
R3		120,000	119,757			119,700		57
目的	対 象		意 図					
	農村(郊外)地域に居住する市民		郊外地区の安全・安心な交通環境を確保することにより居住環境の向上を図ります。					
内取容組		スクールバスや農業用車両の通行状況に応じ、未舗装道路を舗装します。						
実績		①浦土別実豊線 (道路改良、舗装 135m) ②二見ヶ岡卯原内線 (道路改良 420m)						
方今後性の		引き続き、スクールバスや農業用車両の通行状況に応じ、計画的に整備します。						

事業名： 市道改修事業 担当部署： 都市整備課 建設係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		110,012	110,012			104,600		5,412
目的	対 象		意 図					
	市民		車両、歩行者等の安全な通行と円滑な交通環境を確保することにより、都市機能や居住環境の向上を図ります。					
内取 容組		道路施設や路面状況の点検調査結果に基づき、道路の路盤及び舗装を整備し、側溝（トラフ等）を管渠に変更します。						
実績		①舗装補修：延長 470m、4路線（桂ヶ岡線ほか） ②排水改修：延長 280m、5路線（駒場南1丁目1号線ほか） ③道路改修：延長 170m、3路線（西2丁目通線ほか）						
方今 向後 性の		点検結果に基づき、計画的に修繕します。						

事業名： **みなと観光交流センター魅力向上検討事業** 担当部署： **都市管理課 港湾管理係**

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	3,500	3,498		1,700			1,798	
目的	対 象		意 図					
	市民及び観光客		「みなと観光交流センター」のさらなる魅力の向上を図ります。					
内取 容組	みなと観光交流センターの今後の魅力向上の方向を検討するための基礎データを収集します。							
実績	・農産物直売所トライアル事業の実施：来店者数5,787名（市内2,089名、道内3,182名、道外516名） ・アンケート調査実施：9月4日～10月10日、492名 ・魅力向上検討会議開催：1回							
方今 向後 性の	引き続き、地元野菜の直売所の実証事業を実施し、さらなる魅力の向上を目指します。							

事業名： **国直轄港湾整備事業負担金** 担当部署： **都市管理課 港湾管理係**

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	155,100	125,374			120,000		5,374
目的	対 象		意 図				
	港湾施設利用者		国の重要港湾である網走港の利用環境の向上と利用促進を図ります。				
内取 容組	国直轄事業により、新港地区の港内静穏度を確保するため南防波堤を整備します。						
実績	南防波堤（改良）工事：胸壁コンクリート打設及び嵩上工事の実施						
方今 向後 性の	引き続き、国と一体となって整備を進め、網走港利用者が安全・安心に利用できるよう整備します。						

事業名： **みなと観光交流センター改修事業** 担当部署： **都市管理課 港湾管理係**

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	10,910	10,304			9,200		1,104	
目的	対 象		意 図					
	市民及び観光客		施設の長寿命化と利用者が安全・安心に利用できる環境を維持します。					
内取 容組	適正な施設の維持を図るため、施設を改修します。							
実績	エレベーターの耐震化工事							
方今 向後 性の	引き続き、施設の長寿命化と利用者が安全・安心に利用できる環境を維持します。							

事業名： 港内照明LED化事業

担当部署： 都市管理課 港湾管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	760	722					722
目的	対 象		意 図				
	港湾施設利用者		網走港を安全・安心に利用できるよう良好な利用環境を確保します。				
内取 容組	港内照明設備をLED化します。						
実績	LED照明へ更新：177灯						
方今 向後 性の	引き続き、利用者が安全・安心に利用できる環境を維持します。						

事業名： 港湾安全利用対策事業

担当部署： 都市管理課 港湾管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	4,300	451						451
目的	対 象		意 図					
	港湾施設利用者		網走港を安全・安心に利用できるよう良好な利用環境を確保します。					
内取 容組	網走港安全利用対策推進委員会を設置し、対応方針について審議します。							
実績	・ 網走港安全利用対策推進委員会の設置（委員数5名、アドバイザー1名により構成） ・ 委員会開催2回（2月、3月）							
方今 向後 性の	令和4年度に船舶交通の安全と水難事故を防止するための条例を制定する予定です。							

事業名： ウニ増養殖試験事業補助金

担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	1,193	1,193					1,193	
目的	対 象		意 図					
	沿岸漁業者（網走漁業協同組合）		ウニの増養殖技術を確立することにより、漁業者の所得の安定を目指します。					
内取 容組	ウニの人工種苗の育成を行い安定した生産のための養殖方法の検討や、給餌と成長及び産卵に関する知見の集積、資源状況や放流の試験調査を支援します。							
実績	・補助対象者：網走漁業協同組合 ・事業実績：ウニ増養殖の事業化に向けたデータの蓄積が図られました。							
方今 向後 性の	引き続き、事業化に向けた試験を支援します。							

事業名： デマンドバス運行実証実験事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	30,000	30,000				30,000	0
目的	対 象		意 図				
	市民及び公共交通事業者		持続可能かつ利便性の高い公共交通体系の構築を図ります。				
内取 容組	公共交通事業者と共に、ＡＩ技術を活用した配車システムにより利用者の予約に応じ小型バスを最適ルートで運行する実証実験に取り組みます。						
実績	・ 運行期間：６月１日～３月３１日 ・ 運行時間：午前９時～午後４時 ・ 運行区域：駒場、潮見、つくしヶ丘、鱒浦、台町、桂町、市街地区、川向地区、 錦町、海岸町、向陽ヶ丘、緑町、新町、大曲、天都山 ・ 利用者数：延べ７,０８３名						

事業名： J R北海道応援事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	513	500				500	0
目的	対 象		意 図				
	市民		地域公共交通網の維持・確保を図ります。				
内取 容組	鉄道の利用促進や賑わいの創出に取り組む団体に対し、活動経費の一部を助成します。						
実績	①ザ・ロイヤルエクスプレス歓迎プロジェクト						

2. 都市基盤

網走港整備特別会計

今後の方向性

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・ 公害防止施設の管理 ・ 団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・ 公害防止施設使用料16,881 千円 ・ 雑入1,076 千円 【支出】 ・ 能取工業団地維持管理13,986 千円 ・ 汚水処理施設維持管理13,938 千円 ②能取工業団地の土地の売却 ・ 土地売払収入17,397 千円（うち過年度分分納300千円） 【近年の販売実績】 <table><tr><td>・ 日本天然素材株式会社</td><td>3,359 m²</td><td>(H20年度</td><td>10,752 千円)</td></tr><tr><td>・ 網走合同定置</td><td>2,000 m²</td><td>(H20年度</td><td>6,221 千円)</td></tr><tr><td>・ 日本ホワイトファーム株式会社</td><td>300 m²</td><td>(H22年度</td><td>1,080 千円)</td></tr><tr><td>・ 市有財産整備特別会計</td><td>52,962 m²</td><td>(H23年度</td><td>235,000 千円)</td></tr><tr><td>・ 市有財産整備特別会計</td><td>25,000 m²</td><td>(H27年度</td><td>97,500 千円)</td></tr><tr><td>・ 株式会社ノースエナジー</td><td>6,290 m²</td><td>(H28年度</td><td>19,526 千円)</td></tr><tr><td>・ 日本ホワイトファーム株式会社</td><td>8,400 m²</td><td>(H28年度</td><td>23,814 千円)</td></tr><tr><td>・ 株式会社WIND-SMILE</td><td>60,443 m²</td><td>(H29年度</td><td>163,456 千円)</td></tr><tr><td>・ 有限会社北海エクスプレス</td><td>3,250 m²</td><td>(H31年度</td><td>10,413 千円)</td></tr><tr><td>・ 合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>10,865 m²</td><td>(H31年度</td><td>29,281 千円)</td></tr><tr><td>・ 株式会社WIND-SMILE</td><td>780 m²</td><td>(R 2年度</td><td>2,102 千円)</td></tr><tr><td>・ 網走合同定置</td><td>1000 m²</td><td>(R 2年度</td><td>3,080 千円)</td></tr><tr><td>・ 合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>836 m²</td><td>(R 3年度</td><td>2,253 千円)</td></tr><tr><td>・ 合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>5355 m²</td><td>(R 3年度</td><td>14,844 千円)</td></tr></table> 【売却可能総面積】 ・ 売却済面積491,652 m² ・ 売却済面積441,547 m² ・ 未売却面積50,105 m² ③特別会計経営に係る収支状況 <table><tr><td>実質収支</td><td>令和3年度</td><td>▲157,186 千円</td><td>令和2年度</td><td>▲181,434 千円</td></tr></table>				・ 日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)	・ 網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)	・ 日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)	・ 市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)	・ 市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)	・ 株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)	・ 日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)	・ 株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)	・ 有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)	・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)	・ 株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)	・ 網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)	・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)	・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)	実質収支	令和3年度	▲157,186 千円	令和2年度	▲181,434 千円
・ 日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)																																																														
・ 網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)																																																														
・ 日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)																																																														
・ 市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)																																																														
・ 市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)																																																														
・ 株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)																																																														
・ 日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)																																																														
・ 株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)																																																														
・ 有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)																																																														
・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)																																																														
・ 株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)																																																														
・ 網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)																																																														
・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)																																																														
・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)																																																														
実質収支	令和3年度	▲157,186 千円	令和2年度	▲181,434 千円																																																													
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。																																																																

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	3. 生活安全
----	-------------------	------	---------

事業名： 防災備蓄品整備事業

担当部署： 総務防災課 防災係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		814	813		400			413
目的	対 象		意 図					
	市民		災害時における避難者受入体制の強化を図ります。					
内取 容組		避難施設の防災備蓄品を更新します。						
実績		・整備箇所数：23ヶ所（市役所、西小、東小、潮見小、西が丘小、呼人小中学校、二中、三中、五中、コミュニティセンター（6ヶ所）、住民センター（2ヶ所）、消防署南出張所、消防団詰所（5分団）） ・更新した主な備蓄品：トイレの汚物処理剤500回分、歯ブラシ4,200本、備蓄用軽油缶詰など ・更新した非常食： アルファ米750食、アルファ米使用水2ℓ 84本、乾パン120食、ビスケット60食、ようかん300本、ビスコ120食、飲料水500ml 120本						
方今 向後 性の		引き続き、避難施設の防災備蓄品の整備・更新を計画的に進めます。						

事業名： 防災対策ガイドブック発行事業

担当部署： 総務防災課 防災係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	7,323	6,709		3,300			3,409
目的	対 象		意 図				
	市民		市民の災害対応への意識を醸成し、災害への備え、対応を図る取り組みを進めます。				
内取 容組	防災ガイドブック及びハザードマップを改訂し、全戸に配布します。						
実績	【作成部数】 ・防災ガイドブック：21,000部（A4サイズ両面冊子24ページ） ・ハザードマップ：23,700部（洪水・土砂災害15,100部、津波8,600部 A3サイズ） ・市内全体ハザードマップ：500部（B1サイズ両面）						
方今 向後 性の	北海道から新たなオホーツク海沿岸地域の「津波浸水想定」が示されたのち、ハザードマップなどを見直し市民へ周知します。						

事業名： 河川整備事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	200,000	198,253		92	198,100		61
目的	対 象		意 図				
	市民		大雨や融雪期の増水等による河川災害を未然に防止し、市民の安全を確保します。				
内取 容組	浸食・崩落等により線形が変化し、氾濫の恐れがある河川の護岸改修、大雨や融雪期の増水等に備えるための河川改修等を行います。						
実績	①オシヨップ川（護岸整備10m）						

事業名： 防犯灯管理事業

担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	13,870	13,869					13,869	
目的	対 象		意 図					
	市民		夜間においても安全で安心な地域づくりを推進します。					
内取 容組	網走市町内会連合会と協働し、防犯灯の設置や維持管理を行います。							
実 績	管理防犯灯数：2,523灯（市管理：1,852灯　町内会管理：671灯）							
方今 向後 性の	引き続き、適切な防犯灯の維持管理に努めます。							

事業名： 高齢者運転免許自主返納促進事業

担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	1,556	716				716	0
目的	対 象		意 図				
	令和3年4月1日以降に運転免許を自主返納した満75歳以上の市民		高齢者の運転免許の自主返納を促進することにより、高齢者の交通事故の減少を図ります。				
内取 容組	対象者に市内公共交通利用券（1万円分）を交付します（一人1回限りの交付）。						
実 績	交付決定者数…114名（70歳代…38名、80歳代…74名、90歳代以上…2名）						
方今 向後 性の	引き続き、高齢者の運転免許の自主返納を促進し、交通事故の減少を図ります。						

事業名： 消費生活相談事業

担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	4,577	4,108		1,501			2,607
目的	対 象		意 図				
	市民		消費者被害の早期解決や未然防止を図り、安全で安心なまちづくりを推進します。				
内取 容組	商品やサービスについてのさまざまな疑問や苦情、商品購入等に際しての契約トラブル、悪質商法、特殊詐欺等に関する相談窓口の開設及び相談員の養成・育成を行います。						
実績	消費者相談室の開設（網走消費者協会へ委託：相談員4名体制） ・相談件数 ：137件 ・主な相談内容：商品購入関係、架空請求・不審メール関係、通信関係（通信販売、インターネット関連） ・窓口受付時間：平日午前10時～午後4時（土日祝日を含む相談窓口案内：電話番号188）						
方今 向後 性の	特殊詐欺やインターネットによる犯罪等、新たな手口の悪質商法や、さまざまな消費者被害にも対応できるよう、今後も相談員の知識と技能の向上に努めます。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	4. 環境
----	-------------------	------	-------

事業名： 濤沸湖水鳥・湿地センター管理運営事業 担当部署： 生活環境課

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	9,299	8,534				25	8,509
目的	対 象	意 図					
	市民及び観光客	濤沸湖及び周辺域の環境保全を図ります。					
内 取 容 組	濤沸湖水鳥・湿地センターの管理運営を行うとともに、ラムサール条約登録湿地である濤沸湖における環境学習や濤沸湖周辺の環境保全に取り組むほか、ワイズユース（賢明な利用）を普及啓発します。						
実 績	・ 入館者総数：8,490人（新型コロナウイルス感染症拡大対策としての臨時休館日60日） ・ 主催事業：おさんぽ観察会：5回、94名 外来種駆除作業：18回、アメリカオニアザミなど ・ 各種展示：①自然写真映像展 7/10～10/31 ②羽根とりどり展 12/1～3/31 ③東京農大卒論・修論展 3/15～31 ・ そ の 他：開館10周年記念として「濤沸湖のフォト&イラストコンテスト」開催						
方 今 向 後 性 の	引き続き、行事や館内展示により施設及びラムサール条約登録湿地である濤沸湖への理解が深まるよう情報発信に努めるとともに、関係機関や地域の方と連携し、濤沸湖周辺の環境保全とワイズユース（賢明な利用）を推進します。						

事業名： 一般ごみ収集運搬事業 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	155,451	155,273					155,273
目的	対 象		意 図				
	市民		家庭ごみなどの収集運搬体制を維持し、良好な生活環境の保全を図ります。				
内取 容組	ごみステーションに排出された家庭ごみを収集運搬します。						
実績	・ごみステーション箇所数：1,529箇所 ・収集車台数：8台 ・収集回数：生ごみ・紙おむつ類 週2回、埋立ごみ・容器包装プラ 週1回 ・収集したごみの重量：生ごみ2,182 t、紙おむつ類560 t、容器包装プラ610 t、埋立ごみ1,558 t、粗大ごみ71 t						
方今 向後 性の	引き続き、ごみの分別方法や減量化について啓発しながら、良好な生活環境を維持するため適正な収集運搬に努めます。						

事業名： 破碎処理事業（2事業） 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		157,146	155,997				31,851	124,146
目的	対 象		意 図					
	市民		排出される一般廃棄物を適正に処理し、良好な生活環境を保ちます。					
内取 容組	収集された一般廃棄物を破碎処理により減容し、適切に最終処分場に埋め立てます。また、破碎・埋立に係る施設を維持管理します。							
実 績	・破碎処理した廃棄物重量：4,101 t ・埋立処理した廃棄物重量：6,881 t							
方今 向後 性の	引き続き、良好な生活環境を維持するため、廃棄物の適正な処理に努めます。							

事業名： リサイクル資源物収集事業（2事業） 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	117,360	116,138				9,376	106,762
目的	対 象		意 図				
	市民		最終処分される廃棄物の資源循環を図ります。				
内取 容組	資源物ステーションに出された資源物を収集運搬し、再資源化します。						
実績	・資源物ステーション箇所数：1,064箇所 ・収集車台数：4台 ・収集回数：週1回 ・処理した資源物重量：1.900 t（びん類317 t、缶類128 t、紙類1,225 t、ペットボトル199 t、発泡スチロール31 t）						
方今 向後 性の	一般廃棄物処理基本計画（平成22年度策定）に基づき、分別の見直しや必要な整備を行い、廃棄物の減量・減容及び資源の再利用を推進します。						

事業名： 生ごみ堆肥化センター管理運営事業 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		46,529	46,529				18,329	28,200
目的	対 象		意 図					
	市民		良好な生活環境の保全を図ります。					
内取 容組	収集された生ごみ・剪定枝を堆肥化処理し、最終処分される廃棄物の減量・減容化を行います。							
実績	堆肥化処理した生ごみ重量：1,581 t							
方今 向後 性の	引き続き、良好な生活環境を維持するため生ごみの適正な処理に努めます。							

事業名： し尿処理事業（3事業） 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		48,356	48,158				15,148	33,010
目的	対 象		意 図					
	市民及び大空町民		し尿を衛生的に処理する体制を整備し、良好な生活環境の維持を図ります。					
内取 容組	市内のし尿汲み取りを行うとともに、市内及び大空町で収集したし尿や浄化槽汚泥をクリーンセンターで浄化処理し、公共下水道に投入します。							
実績	①し尿汲み取り（業務委託）：延べ収集件数975件 収集量876k1 ②し尿・浄化槽汚泥の処理：し尿処理量1,341k1 浄化槽汚泥処理量2,783k1							
方今 向後 性の	引き続き、清潔で快適な生活環境の維持に努めます。							

事業名： 紙おむつ等焼却事業（2事業）

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	35,000	28,234					28,234
目的	対 象		意 図				
	市民		最終処分される廃棄物の減量・減容化を図ります。				
内取 容組	大空町の焼却施設で紙おむつ等を焼却します。						
実績	焼却量：245 t						
方今 向後 性の	引き続き、良好な生活環境を維持するため、紙おむつ等の適正な処理に努めます。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	5. 生活基盤
----	-------------------	------	---------

事業名： 南公園施設改修事業 担当部署： 都市整備課 計画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	60,016	60,016	30,000		27,000		3,016	
目的	対 象		意 図					
	市民		老朽化した公園施設を更新し、安全・安心な公園を確保することにより、居住環境の向上を図ります。					
内取 容組	公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設を更新します。							
実績	複合遊具の更新：1基							
方今 向後 性の	点検結果に基づき、計画的に更新します。							

事業名： 公園遊具安全対策事業 担当部署： 都市管理課 用地公園係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	22,674	22,660					22,660
目的	対 象		意 図				
	市民		市民が安全に利用できる公園環境を確保し、居住環境の向上を図ります。				
内 取 容 組	公園等遊具の安全性確認に基づき補修・撤去を行います。						
実 績	・公園の基礎部分の土盛り93遊具 ・補修88遊具 ・撤去74遊具						
方 今 向 後 性 の	遊具の適正な安全対策を行い、市民が安全に利用できる公園環境を確保します。						

事業名： 公園緑地管理事業 担当部署： 都市管理課 用地公園係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	26,601	26,325		635		61	25,629
目的	対 象		意 図				
	市民		市民が安全に利用できる公園環境を確保し、居住環境の向上を図ります。				
内取 容組	都市公園等の管理や施設の保守・点検を行います。						
実績	・各種公園維持管理業務委託 19,470千円 ・中央公園・大曲公園芝維持管理業務委託 1,914千円 ・花苗育成・植栽等業務委託 859千円 ・大曲駐輪場管理業委託 635千円 ・大曲駐輪場トイレ電気工作物保安全管理業務 62千円 ・その他光熱水費等 3,385千円						
方今 向後 性の	引き続き、適正な保守・点検等を実施し、市民が安全に利用できる公園環境を確保します。						

事業名： 市営住宅建設事業

担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	485,290	217,404			88,800	80,078	48,526
目的	対 象		意 図				
	市民		計画的に住宅を整備することにより、快適な住環境の整備を図ります。				
内取 容組	潮見団地建替基本計画に基づき、老朽化した潮見団地を建て替えます。						
実績	・土地造成工事 ・インフラ整備工事 ・建築工事の実施設計等						
方今 向後 性の	引き続き、潮見団地建替基本計画に基づき整備を進めます。						

事業名： 公共施設長寿命化点検事業

担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	12,000	10,230					10,230
目的	対 象		意 図				
	市民		特殊建築物に該当する施設について、定期的な調査・点検を行い、良好な利用環境の維持に努めます。				
内取 容組	建築基準法第12条の規定に基づく特殊建築物に該当する施設について、定期調査及び建築設備定期検査を行います。						
実績	・定期調査：3施設 (オホーツクドーム、市民健康プール、B＆B あばしり) ・建築設備定期検査：57施設 (小学校 5校、中学校 3校、オホーツクドーム、市民健康プール、総合体育館、市民会館、オホーツク・文化交流センター、総合福祉センター、市営住宅42施設、B＆B あばしり)						
方今 向後 性の	引き続き、適正な維持管理に努めます。						

事業名： 空き家等解体事業補助金

担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	3,897	3,897	1,798				2,099
目的	対 象		意 図				
	空き家等の所有者及び市民		空き家等の解体を促進し、良好な住環境の維持を図ります。				
内 取 容 組	管理不全の空き家や、現行の耐震基準以前（昭和56年5月31日以前）に建築された空き家等を解体する場合、除却に係る費用の一部を補助します。（補助率：1/2以内 上限額：旧耐震基準30万円、特定空き家等50万円）						
実 績	・ 補助件数：13件（旧耐震基準（昭和56年5月31日以前）により建築された住宅：13件、特定空き家等：0件） ・ 補助金額：3,897千円						
方 今 向 後 性 の	引き続き、空き家等の解体を促進し、良好な住環境の維持を図ります。						

事業名： 空き家バンク事業

担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	195	103					103	
目的	対 象		意 図					
	空き家所有者		空き家の活用を促進し、良好な住環境の維持を図ります。					
内取 容組	空き家に関する相談対応、空き家バンクの活用による空き家の流通促進、適正管理を周知します。							
実 績	・ 空き家相談会 相談件数：13件 ・ 空き家バンク登録件数：2件 ・ 固定資産税納税通知書に空き家バンク周知文を同封							
方今 向後 性の	空き家情報の収集や制度の周知に努め、空き家の利活用を推進します。							

事業名： 市営住宅長寿命化修繕事業

担当部署： 建築課 建築係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		107,920	50,600	22,881		25,300	2,419	0
目的	対 象		意 図					
	市営住宅入居者		老朽化した市営住宅について、必要な修繕を行うことにより、良好な居住環境の維持を図ります。					
内取 容組		公営住宅等長寿命化計画（平成30年度策定）に基づき、計画的に大規模修繕を行います。						
実績		修繕箇所 つくしヶ丘6丁目8-2号棟（1棟24戸）にエレベーターを設置						
方今 向後 性の		引き続き、公営住宅等長寿命化計画に基づき、計画的な修繕を進めます。						

事業名： 墓地改修事業

担当部署： 生活環境課 環境対策係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	3,800	3,795			2,800	500	495
目的	対 象		意 図				
	墓地使用者		合葬墓のニーズの高まりに対応します。				
内取 容組	潮見墓園合葬墓の墓誌を増設します。						
実績	500名分の俗名彫刻に対応した墓誌を新たに設置。						
方今 向後 性の	引き続き、利用需要の変化に対応しながら墓地の環境整備に努めます。						

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・ 公害防止施設の管理 ・ 団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・ 公害防止施設使用料16,881 千円 ・ 雑入1,076 千円 【支出】 ・ 能取工業団地維持管理13,986 千円 ・ 汚水処理施設維持管理13,938 千円 ②能取工業団地の土地の売却 ・ 土地売払収入17,397 千円（うち過年度分分納300千円） 【近年の販売実績】 <table><tr><td>・ 日本天然素材株式会社</td><td>3,359 m²</td><td>(H20年度</td><td>10,752 千円)</td></tr><tr><td>・ 網走合同定置</td><td>2,000 m²</td><td>(H20年度</td><td>6,221 千円)</td></tr><tr><td>・ 日本ホワイトファーム株式会社</td><td>300 m²</td><td>(H22年度</td><td>1,080 千円)</td></tr><tr><td>・ 市有財産整備特別会計</td><td>52,962 m²</td><td>(H23年度</td><td>235,000 千円)</td></tr><tr><td>・ 市有財産整備特別会計</td><td>25,000 m²</td><td>(H27年度</td><td>97,500 千円)</td></tr><tr><td>・ 株式会社ノースエナジー</td><td>6,290 m²</td><td>(H28年度</td><td>19,526 千円)</td></tr><tr><td>・ 日本ホワイトファーム株式会社</td><td>8,400 m²</td><td>(H28年度</td><td>23,814 千円)</td></tr><tr><td>・ 株式会社WIND-SMILE</td><td>60,443 m²</td><td>(H29年度</td><td>163,456 千円)</td></tr><tr><td>・ 有限会社北海エクспレス</td><td>3,250 m²</td><td>(H31年度</td><td>10,413 千円)</td></tr><tr><td>・ 合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>10,865 m²</td><td>(H31年度</td><td>29,281 千円)</td></tr><tr><td>・ 株式会社WIND-SMILE</td><td>780 m²</td><td>(R 2年度</td><td>2,102 千円)</td></tr><tr><td>・ 網走合同定置</td><td>1000 m²</td><td>(R 2年度</td><td>3,080 千円)</td></tr><tr><td>・ 合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>836 m²</td><td>(R 3年度</td><td>2,253 千円)</td></tr><tr><td>・ 合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>5355 m²</td><td>(R 3年度</td><td>14,844 千円)</td></tr></table> 【売却可能総面積】 ・ 売却済面積491,652 m² ・ 売却済面積441,547 m² ・ 未売却面積50,105 m² ③特別会計経営に係る収支状況 <table><tr><td>実質収支</td><td>令和3年度</td><td>▲157,186 千円</td><td>令和2年度</td><td>▲181,434 千円</td></tr></table>				・ 日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)	・ 網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)	・ 日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)	・ 市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)	・ 市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)	・ 株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)	・ 日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)	・ 株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)	・ 有限会社北海エクспレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)	・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)	・ 株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)	・ 網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)	・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)	・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)	実質収支	令和3年度	▲157,186 千円	令和2年度	▲181,434 千円
・ 日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)																																																														
・ 網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)																																																														
・ 日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)																																																														
・ 市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)																																																														
・ 市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)																																																														
・ 株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)																																																														
・ 日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)																																																														
・ 株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)																																																														
・ 有限会社北海エクспレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)																																																														
・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)																																																														
・ 株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)																																																														
・ 網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)																																																														
・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)																																																														
・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)																																																														
実質収支	令和3年度	▲157,186 千円	令和2年度	▲181,434 千円																																																													
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。																																																																

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	1. 農林業
----	---------------------	------	--------

事業名： 畑作構造転換事業補助金 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	255,789	251,560	0	251,560	0	0	0
目的	対 象	意 図					
	農業者（一部東藻琴含む）	労働力不足や連作障害リスク等、畑作産地における課題への対応力強化のため、持続可能な畑作産地への構造転換を図ります。					
内取 容組	畑作産地における様々な課題への対応力強化に向けた取り組みに対し助成します。 （ソフト事業：10/10、ハード事業：1/2）						
実績	・ソフト事業（10/10）：オホーツク網走農業協同組合 208,985千円 ・ハード事業（1/2）：中潮甜菜生産組合 2,175千円 卯原内西部利用組合 4,750千円、 オホーツク網走第9営農集団利用組合 5,385千円 オホーツク網走第7-2利用組合 5,675千円 オホーツク網走第18-3甜菜利用組合 11,380千円 オホーツク網走第16営農集団利用組合 13,210千円						
方今 向後 性の	先進的な先進技術や作業体系の導入、省力化の推進に向けた取組支援に努め、大規模化に対応した競争力のある畑作産地への構造転換を図ります。						

事業名： あばしり和牛産地基盤づくり推進事業補助金 担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		1,000	1,000					1,000
目的	対 象		意 図					
	和牛生産者 (オホーツクあばしり和牛 生産改良組合)		高齢繁殖雌牛の更新などにより地域の繁殖基礎牛の能力向上を図り、和牛 産地のブランド化を推進します。					
内取 容組		高齢繁殖雌牛の更新にかかる費用の一部を補助します。(対象経費の1/3以内)						
実 績		・補助対象者：オホーツクあばしり和牛生産改良組合 ・高齢繁殖雌牛更新頭数：28頭(自家保留20頭、導入8頭)						
方今 向後 性の		令和3年度で本事業は完了し、令和4年度からは、新たにあばしり和牛優良血統形成事業により、市場から優良な血統の導入を進め、地域外への流出を防ぎ、地域内保留の推進を図ります。						

事業名： 農業担い手実践研修支援事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	2,600	1,581					1,581
目的	対 象		意 図				
	農業者（オホーツク網走農業協同組合）		優れた農業経営者や地域リーダーを育成し、網走農業の発展を図ります。				
内取 容組	オホーツク網走農業協同組合が新規就農者を対象に行う、圃場作業から経営管理に至るまでの実践的な技術・技能・知能を習得するための研修に対して支援します。						
実績	・補助金額：1,581千円 ・参加者数：新規就農者15名（1年生8名、2年生7名）						
方今 向後 性の	将来の農業経営者、地域のリーダーとなる農業の担い手を育成し、網走農業の発展を図ります。						

事業名： ジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	84,558	84,249		84,165			84
目的	対 象		意 図				
	農業者		ジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう対策を講じ、良品質な畑作物の安定生産を図ります。				
内取 容組	国が実施するジャガイモシロシストセンチュウの緊急防除対策として、発生圃場のジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう防除対策に取り組む農業者に対し防除協力金の交付のほか、まん延防止対策に係る周知・注意喚起を行います。						
実績	・防除協力金 82,865千円（28戸 134.52ha） ・巡回指導の際のまん延防止対策の周知・注意喚起						
方今 向後 性の	引き続き、ジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう対策を講ずるとともに、まん延防止対策を実施します。						

事業名： 斜網地区ダム等管理事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	87,637	71,987	0	0	43,200	7,924	20,863
目的	対 象		意 図				
	網走南部・東部地区農業者		国営西網走地区基幹水利施設を適正に維持管理し、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。				
内取 容組	斜網西部地区（網走市・清里町・斜里町・小清水町・大空町）基幹水利施設のダム維持管理等に係る経費について、受益市町の受益面積に応じた額を負担します。						
実績	・協議会負担額：9,876千円 ・小水力発電負担額：59,812千円 ・利用戸数：107戸 ・受益面積：4,357ha ・負担割合：26.2%						
方今 向後 性の	基幹水利施設等の適正な維持管理に努め、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。						

事業名： 道営担い手支援畑総事業分担金（6事業） 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		279,610	271,064		106,279	39,100	118,493	7,192
目的	対 象		意 図					
	農業者		農地の基盤整備を通じて、農業生産性の向上や生産経費の低減を図り、安定した農業経営の確立を図ります。					
内取 容組	土地改良法に基づく道営土地改良事業として、農地の区画整理、暗渠排水整備や土層改良などの基盤整備を行った受益農業者の負担（20%）を軽減するため、その一部を助成します。							
実績	①網走中部北地区：事業費 18,344千円（地元負担額 3,669千円）区画整理付帯工事 ②網走藻琴地区：事業費265,206千円（地元負担額53,041千円）暗渠排水30.5ha・区画整理27.3ha・土層改良15.8ha ③網走西部川向地区：事業費200,041千円（地元負担額50,888千円）暗渠排水22.0ha・区画整理19.3ha・土層改良13.4ha ④平和地区：事業費201,863千円（地元負担額40,372千円）暗渠排水11.3ha・区画整理30.2ha・土層改良9.2ha ⑤南部東第2地区：事業費393,693千円（地元負担額78,739千円）暗渠排水59.4ha・区画整理94.7ha・土層改良調査設計 ⑥南部西第2地区：事業費221,773千円（地元負担額44,355千円）暗渠排水24.3ha・区画整理48.8ha							
方今 向後 性の	引き続き、農業経営の安定化を図るため、北海道の補助事業を活用しながら農業の生産性向上を支援します。							

事業名： 卯原内ダム等管理事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		36,274	36,169	0	18,019	2,800	10,452	4,898
目的	対 象		意 図					
	西部地区農業者		国営西網走地区基幹水利施設を適正に維持管理し、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。					
内取 容組	農業用ダムを適正に維持管理するため、施設機械設備の管理、修繕や補修等を行います。							
実績	・維持管理業務 20,972千円 ・施設・機器修繕 436千円（加圧ポンプ取替修繕等） ・工事請負費 12,287千円（卯原内ダム管理用道路補修工事等） ・備品購入費 2,474千円（ダム警報車更新）							
方今 向後 性の	基幹水利施設等の適正な維持管理に努め、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。							

事業名： 鳥獣害防止対策事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	6,132	5,614		250		31	5,333	
目的	対 象		意 図					
	農業者		有害鳥獣による農林畜産業被害や人身被害等の低減を図ります。					
内取 容組	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止及び低減を図るため、有害鳥獣の捕獲及びパトロールを実施します。							
実績	・捕獲件数 エゾシカ：440頭、キツネ：122頭、カラス：588羽、ドバト：13羽、 キジバト：46羽、ヒグマ：4頭 ・パトロール出動回数：実17日（延べ45名）クマ出没、箱わな見回りのため							
方今 向後 性の	引き続き、有害鳥獣による農林畜産業被害や人身被害等の防止に努めます。							

事業名： 農業農村多面的機能発揮促進事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	153,897	153,831		114,271		25	39,535
目的	対 象		意 図				
	市民（郊外地区）		道路や水路などの維持管理のため、地域区会による組織を結成し、地域の良好な環境保全を図ります。				
内取 容組	市内4つの地域協議会が行う道路や水路等の維持管理に係る活動経費に対し助成します。 （交付金負担割合：国1/2、道1/4、市1/4）						
実績	・ 交付金額 ： 151,028千円（市負担割合1/4：37,757千円） 【西部地区 50,737千円、市地区 12,569千円、東部地区 35,044千円、南部地区 52,678千円】 ・ 補助単価 ： 畑1,360円/10a（うち、市負担1,360円/10a × 1/4＝340円） ・ 事務費 ： 2,803千円（うち、網走市4地区資源保全連絡協議会1,480千円、市分1,323千円）						
方今 向後 性の	農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、道路や農業用水等の適切な管理を行うことにより、将来に引き継がれる農村環境の形成や担い手農家への農地集積の推進を図ります。						

事業名： スマート農業推進事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		500	500					500
目的	対 象		意 図					
	農業者 (オホーツク網走農業協同組合)		農業技術における省力化・軽労化を目指し、I C T（情報通信技術）などの先端技術を活用したスマート農業の推進を図ります。					
内取 容組	オホーツク網走農業協同組合が策定するスマート農業推進事業計画の実現に向けたハード整備や、農業者の知識と技術習得のための研修に係る費用の一部を助成します。（補助率1/2 上限50万円）							
実績	農業用ドローンの教習費用に対する助成（受講者9名）							
方今 向後 性の	オホーツク網走農業協同組合とスマート農業の今後の展開について協議し、スマート農業の実現に向けて取り組みます。							

事業名： もち麦栽培促進事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		1,000	368				368	0
目的	対 象		意 図					
	農業者		もち麦の品質向上と栽培技術の確立に向けた取り組みにより産地化を進め、輪作体系の確立を図ります。					
内取 容組		もち麦の食感を数値化するため、研究機関での分析を実施します。						
実績		・分析サンプル数：11種類 ・通信運搬費：1千円（もち麦分析運搬費） ・委託料：367千円（食感分析試験委託）						
方今 向後 性の		品質の向上や栽培技術の確立とあわせ、種子の増殖と栽培面積の拡大に支援し、もち麦の産地化を図ります。						

事業名： 市有林整備事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	17,457	15,788		6,211		6,828	2,749
目的	対 象		意 図				
	市有林		市有林の資源造成及び森林が有する公益的な機能の充実を図ります。				
内取 容組	市有林における植栽、保育（下刈、間伐）を計画的に実施するとともに、伐期を迎えた市有林については伐採を実施し、売却を進めます。						
実績	・委託料 15,712千円 （うち、人工造林：6.08ha, 5,929千円 下刈：10.78ha, 2,167千円 主伐：5.50ha, 4,983千円 間伐：5.00ha, 1,936千円 その他委託：697千円） ・賃借料 75千円（市有林作業路賃貸料）						
方今 向後 性の	計画的かつ継続的な市有林の造林事業を実施します。						

事業名： 森林整備補助金

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		23,374	22,929		7,865		5,037	10,027
目的	対 象			意 図				
	森林所有者（網走地区森林組合）			民有林の資源造成及び森林が有する公益的な機能の充実を図ります。				
内取 容組	網走市森林整備計画に基づき、網走地区森林組合が行う計画的な森林整備事業を支援します。							
実績	①造 林：補助対象 60件、補助金額 17,493千円、面積延べ 176.21ha ②下草刈：補助対象 66件、補助金額 2,721千円、面積 182.30ha ③枝打ち：補助対象 16件、補助金額 465千円、面積 50.63ha ④除間伐：補助対象 24件、補助金額 1,594千円、面積 79.68ha ⑤その他（民有林総合整備促進事業補助金）補助金額 656千円							
方今 向後 性の	森林の多面的な機能を発揮させるために、民有林の整備を継続して実施します。							

事業名： こまば木のひろば管理事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		4,367	4,367					4,367
目的	対 象		意 図					
	市民		ウォーキングやバードウォッチングなどの市民の安らぎや憩いの場として、適切な環境の維持を図ります。					
内取 容組		危険木や支障木の除去、階段等の施設補修、草刈り等の適正な維持管理を実施します。						
実績		①園内の下草刈り：10.54ha ②園路の草刈り：幅1.8m×延長4,340m ③冬期間の除雪：幅1.5m×延長 900m						
方今 向後 性の		引き続き、良好な環境を維持するため、適正な管理を実施します。						

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	2. 水産業
----	---------------------	------	--------

事業名： 網走湖ヤマトシジミ資源安定化対策事業 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		500	500					500
目的	対 象		意 図					
	網走湖漁業者（西網走漁業協同組合）		網走湖におけるシジミ漁業の安定化を図り、水産業の振興を目指します。					
内取 容組	湖内環境の変動により産卵不振が続き、資源量が大幅に減少している網走湖のヤマトシジミ資源の安定化を図ります。							
実 績	・補助対象者：西網走漁業協同組合 ・事業実績：網走湖ヤマトシジミ資源対策検討会の議論をもとに、東京農業大学や網走水産試験場、北見工業大学などと連携し、シジミ再生産のための環境条件に関する試験や調査を実施しました。							
方今 向後 性の	シジミの成熟・産卵メカニズムに関する知見の集積や、低塩分・低水温が資源添加に与える影響を解明し、シジミ資源の安定化を図ります。							

事業名： さけ・オホーツクサーモン資源安定化事業補助金 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		950	950					950
目的	対 象		意 図					
	沿岸漁業者（網走漁業協同組合）		さけ、オホーツクサーモン漁業の安定化を図り、水産業の振興を目指します。					
内取 容組	沿岸域でのさけ・オホーツクサーモン稚魚の分布・成長・食性等を調査し、稚魚期の初期生活史を解明し資源の安定増大を図ります。							
実績	・補助対象者：網走漁業協同組合 ・事業実績：放流時期の沿岸環境及び稚魚の分布、稚魚の好適水温や好適餌料に関するデータの蓄積が図られました。							
方今 向後 性の	引き続き、データを蓄積することにより資源評価精度の向上や放流適期の検証を行い、資源の安定化を目指します。							

事業名： 濤沸湖シジミ人工種苗生産・放流事業補助金 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	1,125	1,125					1,125	
目的	対 象		意 図					
	濤沸湖漁業者（網走漁業協同組合）		濤沸湖におけるシジミ漁業の安定化を図り、水産業の振興を目指します。					
内取 容組	シジミの種苗生産施設整備と生産技術の確立を図ります。							
実績	・補助対象者：網走漁業協同組合 ・事業実績：シジミ人工種苗生産の施設を整備し、種苗生産に関する試験や調査を実施しました。							
方今 向後 性の	引き続き、種苗生産に係る技術の確立に必要とされるデータと知見の集積を図ります。							

事業名： おさかな普及事業

担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	823	567					567
目的	対 象		意 図				
	漁業者、水産加工事業者、水産物小売店		地場水産物の認知度向上及び消費拡大を図り、水産業の所得向上を図ります。				
内 取 容 組	地場水産物 P R 資材を作成し広く配布するとともに、漁業者や水産加工事業者の団体等の地場水産物の消費拡大等に向けた取り組みを支援します。						
実 績	①パンフレット改訂増刷 ②水産物パワーアップ事業補助金 3件 ・しらうお消費拡大事業 (西網走漁協協同組合 39千円) ・わかさぎ消費拡大事業 (西網走漁業協同組合 15千円) ・地場水産物宣伝広告事業 (網走市水産加工振興会 100千円)						
方 今 向 後 性 の	事業者や対象事業の拡充を検討し、より一層の消費拡大を図ります。						

事業名： 水産加工販売戦略構築事業

担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	715	634					634
目的	対 象		意 図				
	漁業者、水産加工事業者、水産物小売店		水産物や水産加工品の販路拡大、普及促進を図り、水産業の振興を目指します。				
内取 容組	水産物や水産加工品の販路拡大のため市内外でのPRや地産地消に取り組みます。						
実績	①東京農業大学食堂に地場水産物定食を提供 ホタテフライ定食（200食）・サケフライ定食（300食） ②市内全小中学校に地場水産物給食を提供 ホタテとタコのクリームパスタ（12月実施） ③首都圏飲食店等への水産物・水産加工品の販路開拓およびPR						
方今 向後 性の	地場水産物・水産加工品の販路拡大を目指し潜在的関係人口である市内小中学校や大学生を中心としたPRを強化します。						

事業名： 「おいしいまち網走」PR事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	1,149,672	1,126,200				1,126,200	0
目的	対 象		意 図				
	市内事業者及び市外の寄附者		当市を応援する市外の個人との広域的な連携を通じ、地場特産品のブランド力向上とふるさと寄附金の収入確保を図ります。				
内取 容組	ふるさと納税制度により寄附をされた市外の方に、謝礼として地場特産品を贈呈します。						
実績	・ 寄附サイト導入数：10 （ふるさとチョイス、ふるぽ、ANAのふるさと納税、楽天、さとふる、ふるなび、au PAY、G-Call、ふるさと納税ニッポン、ふるさとぷらす） ・ 市内事業所数：49件 ・ 商品数 ：3,195商品 ・ 寄附実績額 ：2,243,791千円 ・ 寄附件数 ：92,046件						
方今 向後 性の	引き続き、ふるさと納税制度を活用し、地場産業の振興及びふるさと寄附金による収入確保に取り組めます。						

事業名： 外国人技能実習生受入支援事業

担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	888	678					678
目的	対 象		意 図				
	事業者		外国人技能実習生の受入を支援し、地場産業の振興を図ります。				
内取 容組	①外国人技能実習生の入国時研修の会場使用料の一部を助成します。 ②外国人技能実習生の技能検定費用の一部を助成します。						
実 績	①会場使用料：新型コロナウイルス感染症の影響により新規入国なし ②検定費用：10事業者 78名						
方今 向後 性の	引き続き、外国人技能実習生の受入を支援します。						

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	3. 観光
----	---------------------	------	-------

事業名： 地域DMO推進支援事業 担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	13,424	12,893					12,893
目的	対 象		意 図				
	観光事業者		観光事業者と連携した組織体制の強化及び実施する事業に対して支援し、魅力ある観光地づくりを推進します。				
内取 容組	地域DMOが事業の推進に当たって必要となる関係者との合意形成、マーケティング機能、市場開発やプロモーションなどの取り組みに対して支援します。						
実績	支援対象 ①専門人材の雇用 ②観光地域づくりアドバイザー業務委託 ③網走観光戦略会議の開催（網走観光戦略会議年2回、網走観光戦略会議幹事会年3回）						
方今 向後 性の	引き続き、地域DMOが行う観光地づくりに対して支援します。						

事業名： 天都山周辺花園管理育成事業 担当部署： 観光課 観光振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	4,916	4,848					4,848
目的	対 象		意 図				
	観光事業者及び市民		観光客の誘客促進による観光産業の活性化と、市民のまちづくりへの参加意識やホスピタリティーの向上を図ります。				
内取 容組	観光施設が集中する天都山地区でアダプトプログラム（里親制度）の考えのもと、市民、ボランティア団体等に植栽から草取りまで一貫した花園管理を行ってもらい、広大で美しい花園の景観を整備します。						
実績	整備概要 ・ボランティア参加者数：584名（43団体） ・整備面積及び場所： 3.5ha、網走レークビュースキー場第6コース						
方今 向後 性の	市民ホスピタリティーが伝わる花を活用した観光スポットとして定着するよう、今後も市民、企業ボランティアの協力を得て花園の維持に取り組みます。						

事業名： 大曲湖畔園地管理運営事業 担当部署： 観光課 観光振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	11,000	10,973				70	10,903
目的	対 象		意 図				
	観光事業者及び市民		市民の憩いの場として、景観に優れた広大な土地に体験型の観光フィールドを整備し、観光産業の活性化を図ります。				
内取 容組	網走市大曲湖畔園地整備利用促進協議会の取り組みを基に、アダプトプログラムを活用した市民の手による園地整備を進め、体験型観光メニューを創出します。						
実 績	・整備状況：ひまわり畑・コスモス畑の造成、観光農園・収穫体験農場の整備、 ビニールハウス・水道・簡易トイレの設置、芝生広場の管理、 マラソン大会コースの整備 ・利用状況：作物収穫体験 56名						
方今 向後 性の	引き続き、「大曲湖畔園地管理方針」に基づき、有効的な利用を進めます。						

事業名： オホーツク網走マラソン開催負担金

担当部署： 観光課 観光振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	3,800	3,800				2,739	1,061	
目的	対 象		意 図					
	観光事業者及びランナー		マラソンの開催により地域経済の活性化を図るとともに、市民のホスピタリティー精神を育成します。					
内取 容組	市民ボランティアや市内企業・団体と協働して「オホーツク網走マラソン2021」を開催します。							
実績	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本大会の開催を中止。本大会に代えて網走マラソンon the webを開催。 ・開催期間：【2 weeks】8月7～20日 【2 days】9月25～26日 ・参加料：【2 weeks】網走応援エントリー：15,000円、一般3,000円 【2 days】4,000円 ・エントリー数：【2 weeks】網走応援エントリー：195名、一般：1,078名 【2 days】一般：739名 【計】2,012名 ・完走者数：【2 weeks】1,055名 【2 days】632名 【計】1,687名							
方今 向後 性の	引き続き、満足度の高い大会を目指し、地域経済の活性化を図ります。							

事業名： 「おいしいまち網走」PR事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		1,149,672	1,126,200				1,126,200	0
目的	対 象		意 図					
	市内事業者及び市外の寄附者		当市を応援する市外の個人との広域的な連携を通じ、地場特産品のブランド力向上とふるさと寄附金の収入確保を図ります。					
内取 容組	ふるさと納税制度により寄附をされた市外の方に、謝礼として地場特産品を贈呈します。							
実績	・ 寄附サイト導入数：10 （ふるさとチョイス、ふるぽ、ANAのふるさと納税、楽天、さとふる、ふるなび、au PAY、G-Call、ふるさと納税ニッポン、ふるさとぷらす） ・ 市内事業所数：49件 ・ 商品数 ：3,195商品 ・ 寄附実績額 ：2,243,791千円 ・ 寄附件数 ：92,046件							
方今 向後 性の	引き続き、ふるさと納税制度を活用し、地場産業の振興及びふるさと寄附金による収入確保に取り組みます。							

事業名： 地域資源活用型観光推進補助金

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	5,000	3,104					3,104
目的	対 象		意 図				
	観光事業者		地域資源を活用したアドベンチャートラベル観光の推進により地域経済の活性化を図ります。				
内取 容組	アドベンチャートラベルによる誘客促進に向けたコンテンツや受入環境を整備します。						
実績	①体験型観光コンテンツの開発：冬季流氷カヤックの試験実施、教育旅行向けコンテンツの開発 ②体験型観光に関する人材育成：カヤックガイド11名、野鳥ガイド10名、北海道アウトドアガイド1名 ③体験型観光に関する受入環境の整備：北海道開発局特区の認定、体感型観光ウェブサイトの多言語化 ④体験型観光クーポン事業の実施：61件、102千円の利用						
方今 向後 性の	引き続き、網走市観光協会などと連携し、体験型観光の推進を図ります。						

事業名： 観光需要喚起プロモーション事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	4,150	3,237				30	3,207
目的	対 象		意 図				
	観光事業者		網走市観光協会や北海道観光振興機構と連携した観光プロモーションにより、新型コロナウイルス感染症で落ち込んだ観光需要の回復を図ります。				
内取 容組	一般消費者向けの旅行博への出展、旅行会社との商談、教育旅行誘致を目的とした商談会への参加、教育旅行誘致用パンフレットの作成、SNSへの広告掲載を実施します。						
実績	①北海道観光情報交換会への参加 12月17～19日 教育旅行商談、一般消費者へのPR ②日本観光ショーケースin関西への参加 3月25～27日 旅行会社商談、一般消費者へのPR ③網走教育旅行ガイドのリニューアル パンフレット500部発行 ④SNSを活用した動画広告の配信 3月22～31日 youtube広告配信（表示220,273回、視聴80,941回、視聴率36.75%）						
方今 向後 性の	デジタルをメインとした観光PRと、旅行会社や教育旅行関係機関への対面によるセールスを行い、観光需要の喚起を図ります。また、網走市観光協会や連携する自治体、地域連携DMOなどと協議を重ね、広域エリアによるプロモーションを進めます。						

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	4. 商工業
----	---------------------	------	--------

事業名： 「おいしいまち網走」PR事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	1,149,672	1,126,200				1,126,200	0
目的	対 象		意 図				
	市内事業者及び市外の寄附者		当市を応援する市外の個人との広域的な連携を通じ、地場特産品のブランド力向上とふるさと寄附金の収入確保を図ります。				
内取 容組	ふるさと納税制度により寄附をされた市外の方に、謝礼として地場特産品を贈呈します。						
実績	・ 寄附サイト導入数：10 （ふるさとチョイス、ふるぽ、ANAのふるさと納税、楽天、さとふる、ふるなび、au PAY、G-Call、ふるさと納税ニッポン、ふるさとぷらす） ・ 市内事業所数：49件 ・ 商品数：3,195商品 ・ 寄附実績額：2,243,791千円 ・ 寄附件数：92,046件						
方今 向後 性の	引き続き、ふるさと納税制度を活用し、地場産業の振興及びふるさと寄附金による収入確保に取り組めます。						

事業名： 中小企業者等資金貸付事業（3事業） 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	848,965	527,325				527,325	0
目的	対 象		意 図				
	中小企業者等		中小企業者等に対する金融の円滑化を図ります。				
内取 容組	中小企業者等に対する融資が円滑に実行されるよう、市内の金融機関に融資の原資を預託します。						
実績	・ 貸付金額：721,392千円（90件） （内訳）一般資金：708,392千円（88件）、経営安定資金：13,000千円（2件） ・ 貸付残高：1,064,799千円（221件） （内訳）一般資金：1,031,173千円（214件）、経営安定資金：22,406千円（6件）、起業化等資金：11,220千円（1件） ・ 預託金額：527,325千円 （内訳）一般資金：500,219千円、経営安定資金：19,475千円、起業化等資金：7,631千円						
方今 向後 性の	中小企業者等の経営の安定を図るため、継続して取り組みます。						

事業名： 中小企業融資保証料補給補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	11,755	11,755					11,755
目的	対 象		意 図				
	中小企業者等		中小企業者等の経営の安定化を図ります。				
内取 容組	中小企業振興資金融資制度の「一般資金」「経営安定資金」「起業化等資金」を利用する方に対し、償還分に係る信用保証料を補給します。						
実績	・補助件数：247件 ・補助金額：11,755千円						
方今 向後 性の	中小企業者等の経営の安定を図るため、継続して取り組みます。						

事業名： 起業化支援事業補助金

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	912	912				500	412
目的	対 象		意 図				
	新規起業家等		地域経済の活性化と雇用の創出を図ります。				
内 取 組	新たに市内で店舗型の事業を起こそうとする個人または小規模企業者（新規起業家等）を対象に、店舗開業（小売業、飲食店、サービス業）に要する経費の2分の1以内（上限50万円）を助成します。						
実 績	・ 補助件数：2件 ・ 補助金額：912千円						
方 今 向 後 性 の	起業しやすい環境を整備するため、開業や新規事業に取り組む方を継続して支援し、地域経済の活性化を図ります。						

事業名： 中心市街地インバウンド誘客推進事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	1,000	990					990
目的	対 象		意 図				
	中心市街地の事業者 (網走中央商店街振興組合)		中心市街地の賑わい創出を目指す、インバウンド（外国人観光客）需要獲得のための取り組みを支援し、経済の活性化を図ります。				
内取 容組	網走中央商店街振興組合が実施するインバウンド誘客に対する取り組みを支援します。						
実 績	・ 補助金額 990千円 ・ 事業実績 ゲストハウス運営、まち歩きコンテンツづくり、まちづくりセミナーの開催、SNS情報発信						
方今 向後 性の	引き続き、ゲストハウスの活用や体験メニューづくりなどの取り組みを支援することにより中心市街地の活性化を図ります。						

事業名： 空き店舗・空き地活用事業補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	4,289	4,289					4,289
目的	対 象		意 図				
	中心市街地への新規出店者		中心市街地の賑わい創出を通じて、経済の活性化を図ります。				
内取 容組	南四条通り等の空き店舗または空き地を活用し、商店街に新たな店舗（小売業、飲食店、サービス業）を開設する方に対し、店舗改修費用及び店舗借上家賃の一部を助成します。						
実 績	①店舗改修助成（1/2補助：上限100万円） 補助件数：4件 補助金額：3,264千円 ②借上家賃助成（1/2補助：上限10万円/月） 補助件数：6件 補助金額：1,025千円						
方今 向後 性の	中心市街地の賑わいの創出や活性化を図るため、継続して取り組みます。						

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・ 公害防止施設の管理 ・ 団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・ 公害防止施設使用料16,881 千円 ・ 雑入1,076 千円 【支出】 ・ 能取工業団地維持管理13,986 千円 ・ 汚水処理施設維持管理13,938 千円 ②能取工業団地の土地の売却 ・ 土地売払収入17,397 千円（うち過年度分分納300千円） 【近年の販売実績】 <table><tr><td>・ 日本天然素材株式会社</td><td>3,359 m²</td><td>(H20年度</td><td>10,752 千円)</td></tr><tr><td>・ 網走合同定置</td><td>2,000 m²</td><td>(H20年度</td><td>6,221 千円)</td></tr><tr><td>・ 日本ホワイトファーム株式会社</td><td>300 m²</td><td>(H22年度</td><td>1,080 千円)</td></tr><tr><td>・ 市有財産整備特別会計</td><td>52,962 m²</td><td>(H23年度</td><td>235,000 千円)</td></tr><tr><td>・ 市有財産整備特別会計</td><td>25,000 m²</td><td>(H27年度</td><td>97,500 千円)</td></tr><tr><td>・ 株式会社ノースエナジー</td><td>6,290 m²</td><td>(H28年度</td><td>19,526 千円)</td></tr><tr><td>・ 日本ホワイトファーム株式会社</td><td>8,400 m²</td><td>(H28年度</td><td>23,814 千円)</td></tr><tr><td>・ 株式会社WIND-SMILE</td><td>60,443 m²</td><td>(H29年度</td><td>163,456 千円)</td></tr><tr><td>・ 有限会社北海エクспレス</td><td>3,250 m²</td><td>(H31年度</td><td>10,413 千円)</td></tr><tr><td>・ 合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>10,865 m²</td><td>(H31年度</td><td>29,281 千円)</td></tr><tr><td>・ 株式会社WIND-SMILE</td><td>780 m²</td><td>(R 2年度</td><td>2,102 千円)</td></tr><tr><td>・ 網走合同定置</td><td>1000 m²</td><td>(R 2年度</td><td>3,080 千円)</td></tr><tr><td>・ 合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>836 m²</td><td>(R 3年度</td><td>2,253 千円)</td></tr><tr><td>・ 合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>5355 m²</td><td>(R 3年度</td><td>14,844 千円)</td></tr></table> 【売却可能総面積】 ・ 売却済面積491,652 m² ・ 売却済面積441,547 m² ・ 未売却面積50,105 m² ③特別会計経営に係る収支状況 <table><tr><td>実質収支</td><td>令和3年度</td><td>▲157,186 千円</td><td>令和2年度</td><td>▲181,434 千円</td></tr></table>				・ 日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)	・ 網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)	・ 日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)	・ 市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)	・ 市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)	・ 株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)	・ 日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)	・ 株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)	・ 有限会社北海エクспレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)	・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)	・ 株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)	・ 網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)	・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)	・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)	実質収支	令和3年度	▲157,186 千円	令和2年度	▲181,434 千円
・ 日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)																																																														
・ 網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)																																																														
・ 日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)																																																														
・ 市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)																																																														
・ 市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)																																																														
・ 株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)																																																														
・ 日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)																																																														
・ 株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)																																																														
・ 有限会社北海エクспレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)																																																														
・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)																																																														
・ 株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)																																																														
・ 網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)																																																														
・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)																																																														
・ 合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)																																																														
実質収支	令和3年度	▲157,186 千円	令和2年度	▲181,434 千円																																																													
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。																																																																

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	5. 産業振興
----	---------------------	------	---------

事業名： 起業化支援事業補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	912	912				500	412	
目的	対 象		意 図					
	新規起業家等		地域経済の活性化と雇用の創出を図ります。					
内取組	新たに市内で店舗型の事業を起こそうとする個人または小規模企業者（新規起業家等）を対象に、店舗開業（小売業、飲食店、サービス業）に要する経費の2分の1以内（上限50万円）を助成します。							
実績	・補助件数：2件 ・補助金額：912千円							
方今 向後 性の	起業しやすい環境を整備するため、開業や新規事業に取り組む方を継続して支援し、地域経済の活性化を図ります。							

事業名： 公共交通人材確保対策支援事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	800	100				100	0	
目的	対 象		意 図					
	公共交通事業者		地域公共交通網の維持・確保を図ります。					
内取組	公共交通事業者が運転手確保のため、新たに雇用しようとする者及びしている者に対し、大型二種免許もしくは普通二種免許取得費用を事業者が負担する（貸付制度で返済を免除するもの）場合に経費の一部を助成します。							
実績	・タクシー（普通二種）：1社1名 100千円							
方今 向後 性の	引き続き、資格取得に取り組む公共交通事業者を支援し、公共交通の維持・確保を図ります。							

事業名： 建築技能者等地域定着促進事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	4,650	3,027				3,027	0
目的	対 象		意 図				
	網走地域で建築技能者として就業を目指す方及び地域の建築技能者等		建築関連の業務従事者への各種支援ならびに建築関連の業務に従事しようとする方への修学支援を行い、建築技能者の人材確保及び技能向上を図ります。				
内取組	網走地域建築技能者等地域定着促進運営協議会が行う人材養成事業（建築技能者の技能技術向上のための研修会等に対する助成制度）及び人材確保事業（建築技能者を対象として道立高等技術専門学院等で修学する方を対象とする修学資金制度）を支援します。						
実績	①人材養成事業（業界団体等が実施する研修会等に対する助成） 新型コロナウイルス感染症拡大のため実施なし。 ②人材確保事業（修学資金の貸与） 貸与者：5名、貸与額合計：3,000千円						
方今後性の	引き続き、建築技能者の人材確保及び技能の向上に努めます。						

事業名： 若者技能者人材育成・地元定着支援事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	2,000	362				362	0	
目的	対 象		意 図					
	若者技能者の人材育成など 地元定着に取り組む市内事 業者		社会インフラの整備補修に携わる技能者の技能向上、担い手の育成及び 地元定着を図ります。					
内取 容組	若者技能者の資格取得、技能検定、技能講習等に伴う費用の一部を助成します。 また、更衣室、シャワー室、空調設備、分煙室、休憩所等の職場環境改善のための整備及び就労継続に 資すると思われる研修会等の開催、参加に要する費用の一部を助成します。							
実 績	①資格取得等助成 補助件数：5件 補助金額：162千円 ②職場環境改善等助成 補助件数：2件 補助金額：200千円							
方今 向後 性の	引き続き、若者技能者の地元定着の促進に努めます。							

事業名： 中小企業者等資金貸付事業（3事業） 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)	
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	848,965	527,325				527,325	0	
目的	対 象		意 図					
	中小企業者等		中小企業者等に対する金融の円滑化を図ります。					
内取 容組	中小企業者等に対する融資が円滑に実行されるよう、市内の金融機関に融資の原資を預託します。							
実績	・貸付金額：721,392千円（90件） （内訳）一般資金：708,392千円（88件）、経営安定資金：13,000千円（2件） ・貸付残高：1,064,799千円（221件） （内訳）一般資金：1,031,173千円（214件）、経営安定資金：22,406千円（6件）、 起業化等資金：11,220千円（1件） ・預託金額：527,325千円 （内訳）一般資金：500,219千円、経営安定資金：19,475千円、起業化等資金：7,631千円							
方今 向後 性の	中小企業者等の経営の安定を図るため、継続して取り組みます。							

事業名： 中小企業融資保証料補給補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	11,755	11,755					11,755
目的	対 象		意 図				
	中小企業者等		中小企業者等の経営の安定化を図ります。				
内取 容組	中小企業振興資金融資制度の「一般資金」「経営安定資金」「起業化等資金」を利用する方に対し、償還分に係る信用保証料を補給します。						
実 績	・補助件数：247件 ・補助金額：11,755千円						
方今 向後 性の	中小企業者等の経営の安定を図るため、継続して取り組みます。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	1. 学校教育
----	--------------	------	---------

事業名： 小中学校教材教具費（2事業） 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	38,865	37,006	2,647				34,359
目的	対 象		意 図				
	児童及び生徒		質の高い授業を通じ、学力の向上を図ります。				
内取 容組	授業等で使用する教材教具や消耗品、教職員が使用する指導書を購入します。						
実 績	①小中学校教師用指導書、教科書の購入（8,406千円） ②教材の購入（小学校15,078千円、中学校11,684千円） ③通知表印刷費（836千円） ④ふるさと教育にかかる流氷館入場料（65千円） ⑤知能検査実施（133千円） ⑥教職員被服貸与（244千円） ⑦その他消耗品購入等（560千円）						
方今 向後 性の	引き続き、学力の向上を図るため、授業等に必要な教材等の整備に努めます。						

事業名： 学習支援員配置事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	17,464	17,381				2,586	14,795
目的	対 象		意 図				
	児童及び生徒		習熟度別少人数指導や補充学習に取り組むことで、学習内容の基本・基礎を定着させます。				
内取 容組	児童及び生徒の学力向上のため、教員免許を所有する会計年度任用職員を、学習支援員として学校に配置します。						
実績	・小学校4名（中央小、西小、南小、潮見小 各1名） ・中学校2名（第二中、第三中 各1名）						
方今 向後 性の	引き続き、児童及び生徒の学習意欲・学力の向上に努めます。						

事業名： あばしり寺子屋開催事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	64	37				37	0
目的	対 象		意 図				
	小学1～3年生の児童		児童の学習課題の把握、低学年からの学習習慣の定着を図ります。				
内取 容組	東京農業大学生物産業学部と連携し、学生ボランティアによるサポート学習を行います。						
実績	・実施回数：3回（10月9日、10月23日、11月13日） ・延べ参加人数：21名（1年生 0名、2年生 3名、3年生 15名、その他 3名）						
方今 向後 性の	引き続き、児童の学力・学習意欲の向上に努めます。						

事業名： 子ども夢育事業

担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	1,149	1,030				1,030	0
目的	対 象		意 図				
	中学2年生		未来を担う子どもたちへ「夢を持って生きること」の素晴らしさ・大切さを伝えることで、多様な価値観の感性を磨き、たくましいチャレンジ精神を育み、自分らしく生きる心の形成を目指します。				
内取 容組	夢を持つことの大切さ、自分らしく生きることの大切さを著名な講師を招聘し、講演や実演を通じて感じ、考えてもらう機会を創出します。						
実績	・講 演 名 「誰にでも輝ける場所がある」（講演&ダンスパフォーマンス） ・講 師 大前光市氏（義足のプロダンサー） ・開催日時 11月30日 午前10時10分～11時40分 ・会 場 網走市民会館 大ホール ・参 加 者 274名（市内全中学校2年生・教職員等）						
方今 向後 性の	引き続き、感性豊かな心を育む機会を創出し、たくましく生きる力を育みます。						

事業名： 網走市読書感想文コンクール開催事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	309	301					301
目的	対 象		意 図				
	児童及び生徒		読書の楽しさ、素晴らしさを体験させ、読書の習慣化を図り、さらに感動を文章で表現することを通じて、豊かな人間性や考える力を育みます。				
内取 容組	読書感想文の作品を募り、コンクールを開催します。						
実績	・ 応募作品数：1,824点（小学校1,346点、中学校478点） （小学校）1年生 78点、2年生 233点、3年生 234点、4年生 272点、5年生 270点、 6年生 259点 （中学校）1年生 216点、2年生 191点、3年生 71点 ・ 賞：各部門ごとに最優秀賞1点、優秀賞1点、佳作1～2点を選出						
方今 向後 性の	引き続き、読書の習慣化と思考力、表現力の向上を図ります。						

事業名： 小中学校特別支援教育支援員配置事業 (2事業) 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	41,092	41,015				7,500	33,515
目的	対 象		意 図				
	特別な支援を必要とする児童及び生徒		児童及び生徒個々の適性に応じた柔軟な教育の推進を図ります。				
内取 容組	教育上特別な支援を必要とする児童及び生徒への指導補助及び運営支援を行う支援員を配置します。						
実績	・ 支援員配置数：小学校21名（網走小3名、中央小3名、西小2名、南小4名、潮見小8名、西が丘小1名） 中学校 5名（第一中1名、第二中1名、第三中2名、第四中1名） ・ 支援内容：特別な支援を要する児童及び生徒に対する学習支援、健康・安全確保、 基本的な生活習慣確立のための日常生活上の介助、 学習活動・教室間移動等における介助						
方今 向後 性の	特別な支援を要する児童及び生徒が増加傾向にあるため、支援員の配置を通して学校教育全体の支援を継続します。						

事業名： 部活動指導員配置事業

担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	1,526	496		330		166	0
目的	対 象		意 図				
	生徒及び教職員		学校における部活動の充実と教職員の負担を軽減します。				
内取 容組	校長の監督を受け、技術的な指導に従事する部活動指導員を配置します。						
実 績	・配置人数　：1名（卓球部 10カ月） ・支払報酬額：496千円						
方今 向後 性の	引き続き、学校をはじめ、地域や各種団体と情報交換しながら指導者の確保に努めます。						

事業名： 地域学校協働活動事業

担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		1,269	1,127		386			741
目的	対 象		意 図					
	小学生、中学生		家庭・地域が一体となって学校の活動を支援し、地域ぐるみで子どもを育てる体制をつくります。					
内取 容組	小中学校からの要請に基づき、学習支援、部活動補助、登下校時の安全指導など、各種学校支援を市民ボランティアの協力を得て実施する「学校支援地域本部事業」と地域の方が授業講師を務める「まちの達人出前事業」を実施します。							
実績	学校支援地域本部事業 ①学習支援活動 14校45件／ボランティア人数 延べ624名 ②部活動指導補助 2校 2件／ボランティア人数 延べ106名 ③登下校安全指導 7校 8件／ボランティア人数 延べ3,184名 ④学校行事補助 1校 1件／ボランティア人数 延べ 10名 ⑤その他の支援活動 4校 6件／ボランティア人数 延べ392名 まちの達人出前事業 10校/19回							
方今 向後 性の	引き続き、市民ボランティアの協力を得て学校の活動を支援し、児童・生徒の健全な育成を推進します。							

事業名： 小中学校校務支援システム管理事業（2事業） 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	6,337	6,336					6,336
目的	対 象		意 図				
	教職員、児童及び生徒		教職員の事務の効率化を図ることにより、児童生徒への対応を充実させ、良好な教育環境を作ります。				
内取 容組	校務支援システムの円滑な運用ができるよう適正に管理します。						
実績	・システム導入学校数：小学校9校、中学校6校 ・主な業務支援内容：学籍管理、出席簿、学校日誌、成績管理、出勤簿機能						
方今 向後 性の	校務支援機能及びグループウェア機能を活用促進し、教職員の業務負担軽減を図ります。						

事業名： 小中学校トイレ改修事業（２事業） 担当部署： 学校教育課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	785,630	393,174	127,731		265,300		143
目的	対 象		意 図				
	児童及び生徒		児童及び生徒の良好な学習環境を維持します。				
内取 容組	児童生徒及び教職員用トイレを全面改修します。（トイレ乾式化）						
実績	市内4校の児童生徒及び教職員用トイレの改修工事 ・網走小 125,134千円 ・西小 79,407千円 ・潮見小 112,429千円 ・第三中 76,204千円						
方今 向後 性の	改修計画に基づき学校設備の計画的・効率的な長寿命化及び衛生環境の改善を図ります。 令和4年度は南小、第一中、第二中のトイレを改修します。						

事業名： 小中学校改修事業（２事業） 担当部署： 学校教育課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	71,850	67,115			55,400		11,715
目的	対 象		意 図				
	児童及び生徒		学校施設の長寿命化を図り、児童及び生徒の良好な学習環境を維持します。				
内取 容組	適正な施設の維持を図るため、施設を改修します。						
実績	①プール水槽改修工事（東小） 11,638千円 ②地下灯油タンク改修工事（西小） 2,772千円 ③小学校バリアフリースロープ設置工事 1,034千円 ④受電設備改修工事（第一中） 14,938千円 ⑤受電設備改修工事（第二中） 16,643千円 ⑥消防設備改修工事（第二中・第四中） 16,291千円 ⑦中学校バリアフリースロープ設置工事 3,799千円						
方今 向後 性の	改修計画に基づき学校施設や設備の長寿命化を図り、安全安心な学習環境を維持します。						

事業名： 網走南ヶ丘高校定時制生徒通学手段確保事業 担当部署： 学校教育課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	1,500	789					789
目的	対 象		意 図				
	南ヶ丘高等学校定時制生徒		南ヶ丘高等学校定時制生徒の下校時の安全確保を図ります。				
内取 容組	南ヶ丘高等学校定時制生徒の下校時に使用する乗合タクシー運賃の一部を補助します。						
実績	・運行回数：830回 ・乗車人数：延べ1,046名 ・運行日数：197日 ・補助実績：789,060円						
方今 向後 性の	引き続き、生徒の下校手段確保に努めます。						

事業名： 日体大高等支援学校入学支援補助金 担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	6,000	3,750				3,750	0
目的	対 象		意 図				
	日体大高等支援学校に入学する生徒の保護者等		日体大高等支援学校に入学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を図ります。				
内取 容組	入学者1名につき、15万円を助成します。						
実績	・ 補助対象人数：25名(入学者26名) ・ 補助金額：3,750千円						
方今 向後 性の	引き続き、日体大高等支援学校に入学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため支援します。						

事業名： 東京農大学生確保対策支援補助金 担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	2,000	500					500
目的	対 象		意 図				
	東京農業大学生物産業学部 に入学する学生の保護者等		東京農業大学生物産業学部と相互協力協定を締結しているオホーツク管内高校、友好都市・物産交流都市、及び市内からの入学者の経済的負担の軽減を図ります。				
内取 容組	保護者の住民登録が市内にある入学者1名につき20万円、オホーツク管内の連携高校からの入学者及び友好都市・物産交流都市に住民登録がある入学者1名につき10万円を助成します。						
実績	・1号学資支援金（保護者が市民）2名 ・2号学資支援金（管内連携校）1名 ・3号学資支援金（友好都市・物産交流都市）0名						
方今 向後 性の	引き続き、東京農業大学生物産業学部に入学者の保護者の経済的負担の軽減を図るため支援します。						

事業名： 大学給付型奨学金 担当部署： 学校教育課 学務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		3,700	3,700				3,700	0
目的	対 象			意 図				
	大学進学者			向学心があり、学業成績が優秀な学生であって、経済的理由により就学困難と認められるものに対し、返済が不要な奨学金を支給し、社会に有用な人材を育成します。				
内取 容組	返済が不要な入学準備金及び奨学金を支給します。							
実績	①大学給付型奨学金 2,000千円（奨学金100千円×12カ月×1名+100千円×8カ月×1名） ②サン育英奨学金 1,700千円（入学準備金250千円×2名=500千円 奨学金150千円×4カ月×2名=1,200千円）							
方今 向後 性の	引き続き、社会に有用な人材を育成します。							

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	2. 社会教育
----	--------------	------	---------

事業名： 成人講座開設事業、寿大学開設事業 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	12,587	11,537		181		30	11,326
目的	対 象	意 図					
	市民	市民自らが市民生活を豊かにするための活動や、健康を維持し充実した高齢期を過ごすための学習活動など、市民の生きがいづくりと社会参画を促進します。					
内取 容組	てづくりすと講座、まなびすと講座、家庭教育講座、暮らしをデザイン講座、寿大学（集合学習、クラブ活動、自治会活動など）を開催します。						
実績	①てづくりすと講座（3講座/5回） 参加者数：33名 ②まなびすと講座（4講座/8回） 参加者数：72名 ③家庭教育講座（親子教室8回、子育て講演会1回、家庭教育フォーラム1回、家庭教育学級3回） 参加者数：467名 ④暮らしをデザイン講座 参加者数：15名 ⑤寿大学（教養講座、クラブ活動、課外学習、大学祭など） 在籍者数：197名						
方今 向後 性の	引き続き、生活を豊かにするためのさまざまな講座や学習機会を提供し、市民の生きがいづくりと社会参画を促進します。						

事業名： 図書館図書整備事業 担当部署： 図書館 図書係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	7,274	7,274				12	7,262
目的	対 象		意 図				
	市民		図書資料の充実により、市民生活に関する情報提供や生涯学習を支援します。				
内取 容組	市民が読書に親しむ環境づくりや生涯学習に役立つ情報を提供するため、図書資料（図書・雑誌・新聞・視聴覚資料）を収集し、整備します。						
実績	①図書の購入： 4,427冊（うち、リクエスト図書452冊） ②新聞・雑誌の購入：新聞 9 紙、雑誌 965冊 ③視聴覚資料の購入：36点 ④地方資料の購入：63冊 【参考：令和3年度末蔵書数 205,932冊】						
方今 向後 性の	引き続き、計画的な更新を進め、図書の充実に努めます。						

事業名： 放課後子ども教室推進事業 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	6,266	4,944		1,680			3,264
目的	対 象		意 図				
	小学生		子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、安全で安心して活動できる居場所を地域の力で創出します。				
内取 容組	スポーツや合唱、学習など、市民団体による多様な教室を開設します。						
実績	・実施者：網走市放課後子ども教室推進事業実行委員会 ・実施期間：R3. 5. 1～R4. 2. 28（月）まで（平日：午後3時～5時、休日：午前10時～正午） ・事業概要：スポーツ、合唱、学習、読み聞かせ、書道、工作、ゲーム、語学など 全244回実施 ・実施内容：スポーツクラブ（94名）、キッズコール（10名）、こどもみらい（24名）、ひなたぼっこ（37名）、英語コンストラクターズ（32名）						
方今 向後 性の	引き続き、市民団体と連携し、放課後の子どもの居場所の確保に努めます。						

事業名： 特別企画展開催事業

担当部署： 博物館 管理係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		640	640					640
目的	対 象		意 図					
	市民及び観光客		網走の自然と歴史についての理解の深まりを図ります。					
内取 容組		網走の自然と歴史をテーマとした特別企画展を開催します。						
実績		特別企画展の総入場者数：1,755名 ①自然展「網走の蝶・蛾展」(8月) 入場者数： 585名 自然展展示説明会(8月8日) 参加者数： 17名 ②歴史展「網走のはじまり展」(2～3月) 入場者数：1,153名 歴史展展示説明会(2月6日) 中止						
方今 向後 性の		引き続き、網走の自然と歴史の理解を深めるため、特別企画展を開催します。						

事業名： 子ども講座開設事業

担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	270	160					160
目的	対 象		意 図				
	小学生、中学生		子どもの創造性や探求心を高め、豊かな心を育み、子どもの個性や主体性を伸ばします。				
内取 容組	ロセトクラブ（夏休み・冬休み教室）、あばしり学（地域学講座）、宇宙の学校などの講座を開催します。						
実績	①ロセトクラブ（単発講座）（開催数20教室/27回）参加者数延べ212名 ②ロセトクラブ（連続講座）（開催数2教室/14回）参加者数延べ 70名 ③あばしり学（ロセトコース）（開催数11講座/内1回中止）参加者数延べ 97名 ④あばしり学（学生HERO’ S）（開催数12講座）参加者数延べ159名 ⑤宇宙の学校（新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止）						
方今 向後 性の	引き続き、市民講師や関係団体と連携しながら、個性や主体性を伸ばす取り組みを行います。						

事業名： オホーツク・文化交流センター改修事業 担当部署： 社会教育課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	100,040	96,360			86,700		9,660
目的	対 象		意 図				
	市民		地域の芸術文化の振興や生涯学習活動の充実を図るため、安全・安心な施設を維持します。				
内取 容組	適正な施設の維持を図るため、施設の改修を行います。						
実績	屋上防水改修工事 96,360千円						
方今 向後 性の	利便性や安全性に配慮し、計画的に施設の補修・設備の更新を図ります。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	3. 文化
----	--------------	------	-------

事業名： 企画展示事業 担当部署： 美術館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	3,595	3,321				263	3,058
目的	対 象		意 図				
	市民及び観光客		優れた美術作品の鑑賞機会を提供し、美術文化への理解を深め、興味・関心を高めます。				
内取 容組	釧路芸術館所蔵「釧根の三人展」や、若き現代美術作家「大橋鉄郎展」などを開催します。						
実績	企画展示事業 総観覧者数 1,615名 ・所蔵作品展「藤倉英幸の世界」108名 ・「オホーツクの作家展」220名 ・「北海道書道展」211名 ・道立釧路芸術館「釧根の三人展」191名 ・これが正解ですか「大橋鉄郎展」266名 ・「写真道展」109名 ・人と繊維と「鈴木純子展」510名						
方今 向後 性の	引き続き、企画展示の充実など、美術鑑賞機会の創出に取り組めます。						

事業名： 博物館重要文化財指定推進事業 担当部署： 博物館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R3	500	500					500	
目的	対 象		意 図					
	市民及び観光客		博物館建造物の重要文化財指定を目指し、建物の文化財的価値を高めます。					
内取 容組	博物館設計者、田上義也氏の業績を再評価するつどいを開催し、博物館の建築学的な価値を訴えます。							
実 績	・「田上義也氏の魅力を語るつどい」の開催（11月3日）参加者数：39名 ・パネル展「網走地域の田上義也建築」（11月3日～14日）入場者数：153名							
方今 向後 性の	引き続き、適正な保全と修繕を行い、重要文化財の指定を目指します。							

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	4. スポーツ
----	--------------	------	---------

事業名： スポーツ・トレーニングフィールド修繕事業 担当部署： スポーツ課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	4,551	4,543				4,543	0
目的	対 象		意 図				
	施設利用者		スポーツ・レクリエーション活動の中心施設としての機能を維持します。				
内取 容組	ソフトボール場のナイター照明制御盤及びソフトボール場とテニスコートの発電機を整備します。						
実績	①ナイター設備コイン照明制御盤取替 2,717千円 ②テニスコート・ソフトボール場発電機整備（ラジエーター洗浄、プーリー整備） 1,826千円						
方今 向後 性の	令和3年度で完了しました。						

事業名： 高圧受電設備更新事業 担当部署： スポーツ課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	37,000	35,860			32,200	3,660	0
目的	対 象		意 図				
	施設利用者		スポーツ活動の中心的施設としての機能を維持します。				
内取 容組	高圧受電設備を更新します。						
実績	キュービクルの設置						
方今 向後 性の	令和3年度で完了しました。						

事業名： 漕艇場整備事業 担当部署： スポーツ課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	24,880	23,265		11,600	8,700	2,965	0
目的	対 象		意 図				
	ボート競技者		インターハイの開催や道内外のボート部の合宿を誘致します。				
内取 容組	漕艇乗降栈橋を更新します。						
実績	整備内容：漕艇乗降栈橋2基更新						
方今 向後 性の	令和5年度インターハイに向けた施設整備を行うとともに、栈橋の安全性を確保し、地元ボート競技者及び道内外のボート部の合宿を誘致し、地域経済の活性化を図ります。						

事業名： 網走市スポーツ振興褒奨金事業 担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		2,500	2,500					2,500
目的	対 象		意 図					
	市民（通学している方を含む）		スポーツ分野において、全国大会出場など優秀な成績を収めた団体または個人を褒奨することを通じ、スポーツ活動のさらなる振興を図ります。					
内取組	全道大会・全国大会・国際大会に出場するスポーツ団体または個人に対し褒奨金を支給します。							
実績	・全道大会 10件 96名 計 762千円（水泳、サッカー、野球） ・全国大会 11件 82名 計 1,238千円（野球、スキー、ボート、陸上、弓道、卓球、空手） ・世界大会 1件 1名 計 500千円（スキー）							
方今後性の	引き続き、スポーツ活動において優秀な成績を収めた団体または個人を褒賞することを通じ、スポーツの振興を図ります。							

事業名： こどもスポーツチャレンジ事業 担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		158	102				34	68
目的	対 象		意 図					
	小学生（3～6年生）及びその保護者		スポーツを通じて礼儀・協調性・忍耐力を養うとともに、健康でたくましい心身を育成します。					
内取 容組		レクリエーション・スポーツや球技、ニュースポーツの教室を通年で開催します。						
実績		・教室開催回数：8回（新型コロナウイルス感染症の影響により、6、9、2月の教室を中止） ・参加者数：23名（延べ 160名）						
方今 向後 性の		引き続き、スポーツ推進委員と連携を図りながら、子どもの健康でたくましい心身の育成を図ります。						

事業名： 「夢の教室」開催事業 担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	803	759				759	0
目的	対 象		意 図				
	小学5年生（一部、4・6年生含む）		子どもたちに「夢を持つことの大切さ」や「仲間と協力することの大切さ」などを講義と実技を通じて伝え、児童の健全な育成を図ります。				
内取 容組	トップアスリート等が「夢先生」として市内全小学校を訪問し、「夢の教室」を開催します。						
実 績	※新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインでの開催（8校10コマ）						
	①水泳	加藤ゆかさん	(8月25日)	網走小（38名）、東小	(21名)		
	②サッカー	長谷川太郎さん	(8月26日)	白鳥台小（17名）、中央小	(30名)		
	③ハンドボール	東 俊介さん	(8月27日)	西が丘小（15名）、呼人小	(11名)		
	④アイスホッケー	高橋一馬さん	(2月 2日)	潮見小（30名）、潮見小	(28名)		
	⑤サッカー	保格彩乃さん	(2月 3日)	潮見小（30名）、西小	(21名)		
方今 向後 性の	引き続き、児童の健全な育成を図ります。						

事業名： スポーツ少年団活動支援事業

担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	3,639	3,639				3,639	0
目的	対 象		意 図				
	スポーツ少年団及びその保護者		より多くの青少年にスポーツを通じて、こころとからだを育て、協調性や創造性を養い、社会のルールや思いやりの心を学ぶ機会を創出します。				
内取組	市内スポーツ少年団が全道・全国大会に出場する際に、遠征交通費を助成します。						
実績	助成件数：11件 ①全道大会 9件 計 2,539千円 野球、サッカー、剣道、ラグビー、水泳 ②全国大会 2件 計 1,100千円 野球、水泳						
方今後性の	引き続き、市内スポーツ少年団の遠征交通費を助成します。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	5. 交流
----	--------------	------	-------

事業名： 関係人口創出推進事業

担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	1,010	274					274
目的	対 象		意 図				
	市民		地域と継続的に多様な形で関わる「関係人口」を創出・拡大することにより、人口減少社会における活力ある地域社会の維持を図ります。				
内取 容組	市外で網走市をPRする個人や事業者を「あばしり応援人・応援隊」として認定し、ボールペンや特典付きの「あばしり応援人名刺」をプレゼントします。 また、東京農業大学生物産業学部の入学生や卒業生に対して網走市の魅力をPRします。						
実績	①あばしり応援人登録者数：171名 ②あばしり応援隊新規認定：1件（厚木市まるごとショップあつまる） ③東京農業大学生物産業学部の入学生へ「あばしり応援人名刺」を贈呈 ④東京農大ホームカミングデーでのPR（東京農大世田谷キャンパスにて開催） 【新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止】						
方今 向後 性の	引き続き、「関係人口」の創出・拡大に取り組みます。						

事業名： 地域課題戦略推進事業

担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3	11,000	9,600					9,600
目的	対 象		意 図				
	市民		人口減少社会における多様な地域課題の戦略的な解決を図ります。				
内取組	網走の「食」と東京農大の「知」の魅力を活かした取り組みにより、関係人口を創出します。また、「未来を考える戦略センター」の活動拠点である「オホーツクイノベーションベース」の交流拠点機能を強化します。						
実績	①首都圏シェフと連携し、地域資源を活用したジェラートを開発 ②デジタルサイネージ機器（60型9面マルチディスプレイ）をオホーツクイノベーションベースに整備						
方今 向後性の	引き続き、関係団体と連携し地域課題の解決を図ります。						

目標	5	ともに歩み、築く協働のまち	取組分野	1. 地域協働
----	---	---------------	------	---------

事業名： 食品加工体験センター備品整備事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		5,500	4,068				4,068	0
目的	対 象		意 図					
	市民		市民が食品加工体験を通じて、安全・安心な食品の知識を習得し、地域産品に対する理解を深めることができるように、食品加工体験メニューを増やし、利用者の増加を図ります。					
内取 容組	食肉加工用の機材及び備品を新たに整備します。							
実績	備品：スチームコンベクションオーブン1台、ガステーブル1台、冷凍冷蔵庫1台、真空包装機1台、フードプロセッサ1台、小型餃子製造機1台							
方今 向後 性の	引き続き、利用者や網走市食品加工体験センター運営懇話会等の意見を参考としながら、より多くの市民に利用していただけるよう、施設の運営、設備の整備、講座の充実を図ります。							

事業名： コミュニティセンター改修事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		17,500	17,050			15,300		1,750
目的	対 象		意 図					
	市民		市民が地域の生活文化、教養の向上、コミュニティ活動の推進、福祉の増進を図り、住みよい地域社会を形成できるように、コミュニティセンター・住民センターを維持し、施設の長寿命化を図ります。					
内取 容組	適正な施設の維持を図るため、施設を改修します。							
実績	南コミュニティセンター：屋根の改修							
方今 向後 性の	引き続き、施設の維持に努めます。							

事業名： コミュニティセンター環境整備事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

			財源内訳					(単位：千円)
年度		予算現額	決算額	国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		3,319	2,475		1,237			1,238
目的	対 象		意 図					
	市民		誰もが利用しやすいコミュニティセンター・住民センターとなるよう、利用環境の改善を図ります。					
内取 容組	和室をフロアカーペットに改修します。また、車いすを使用する方が利用しやすいよう、手すり及びスロープを設置します。							
実績	西コミュニティセンター：和室2部屋のフロアカーペット化 和室入口の手すり及びスロープ設置 屋外手すりの設置							
方今 向後 性の	引き続き、利用者の声を元に、誰もが利用しやすい施設づくりを進めます。							

事業名： 郊外集会施設改修事業

担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		13,700	13,288			13,200		88
目的	対 象		意 図					
	市民		市民が生活改善と文化の向上、福祉の増進を図ることができるように、郊外集会施設（音根内、能取、嘉多山、浦士別、中央（藻琴））を維持し、施設の長寿命化を図ります。					
内取 容組	適正な施設の維持を図るため、施設を改修します。							
実績	嘉多山地区総合研修センター：外壁の腐食箇所の補修、窓枠の改修							
方今 向後 性の	個別施設計画に基づき計画的に改修し、施設の維持を図ります。							

事業名： 地域FM情報発信事業

担当部署： 企画調整課 広報広聴係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		3,168	3,168					3,168
目的	対 象			意 図				
	市民			FMあばしりのラジオ番組を活用し、行事、イベントなどの市政情報及び災害時の緊急情報を広く市民へ周知します。				
内容組	毎週月～金曜日に、1回あたり5分間の放送を「午前8時頃、午後1時頃、午後6時頃」の1日3回放送します。							
実績	①放送日数及び回数：261日、783回 ②放送内容 ・新型コロナに関する情報、イベント情報、休日当番病院など週ごとに話題を変更し市民周知を実施 ・水道凍結注意など、緊急的な情報発信にも活用 ※経費内訳：88千円/月×3回×12ヵ月＝3,168千円							
方向後性の	引き続き、広報紙やSNSなどとともに、市民への情報提供媒体として地域FMを活用します。							

目標	5 ともに歩み、築く協働のまち	取組分野	2. 行政運営
----	-----------------	------	---------

事業名： 公文書管理事業 担当部署： 総務防災課 総務係（庁舎整備推進室）

年度			予算現額		決算額		財源内訳 (単位：千円)									
							国支出金		道支出金		地方債		その他		一般財源	
R3			7,635		7,633										7,633	
目的	対 象					意 図										
	市民					公文書の適正な管理と統一した運用ルールにより、行政事務の効率化図り、市民サービスの向上につなげます。										
内取組		公文書の保管方法を、従来の簿冊式整理からフォルダー式整理を基本とする「ファイリング・システム」へ変更します。														
実績		・ 庁内16部署 151名の職員を対象に、新たな文書管理手法の導入に関する管理職研修（年1回）、集合研修（年2回）、各部署専任の文書管理担当者を対象とした専門研修（年6回）を実施 ・ 専門の文書管理コンサルタントによる職場巡回点検、指導の実施（年2回） ・ 令和3年度中の執務室内保有文書量の縮減実績（全体）：（導入前）10.9fm/人 →（導入後）3.8fm/人														
方今向後性の		「ファイリング・システム」を全部署に導入し、将来的な公文書の電子データ化やペーパーレス化に取り組みます。														

事業名： 庁舎建設設計事業 担当部署： 庁舎整備推進室

年度			財源内訳					(単位：千円)
予算現額			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
決算額								
R3	178,100	162,954			93,100		69,854	
目的	対 象		意 図					
	市民		将来を見据えた規模で市民が利用しやすい新庁舎の建設を目指します。					
内取組	新庁舎建設のための基本設計、実施設計及び関連する設計を行います。							
実績	・新庁舎建設基本設計及び実施設計 ・新庁舎外構実施設計 ・新庁舎レイアウトの検討及び実施設計							
方今向後性の	令和6年度の完成・供用開始に向けて庁舎建設を進めます。							

事業名： 庁舎建設事業 担当部署： 庁舎整備推進室

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		10,800	9,719					9,719
目的	対 象		意 図					
	市民		将来を見据えた規模で市民が利用しやすい新庁舎の建設を目指します。					
内取組	新庁舎の建設に必要な土地（民有地）を取得します。							
実績	用地取得 2件 ・ 網走市南6条東1丁目2-1, 2-3 (161.98㎡) ・ 網走市南6条東1丁目3-1 (185.12㎡)							
方今向後性の	令和6年度の完成・供用開始に向けて庁舎建設を進めます。							

事業名： 地中熱利活用可能性調査事業

担当部署： 庁舎整備推進室

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R3		7,200	7,181		2,393			4,788
目的	対 象			意 図				
	市民			新庁舎建設基本構想に掲げる「環境にやさしい庁舎」の実現に向けて、未利用エネルギーの活用を目指します。				
内取 容組		北海道の補助金を活用し、新庁舎で利用するエネルギーの一部に地中熱の利活用が可能か調査をします。						
実績		・新庁舎建設予定地での地中熱応答試験を実施。 （地中深度102.5mまで掘削し、採熱管を設置。地中温度や有効熱伝導率、採熱量の見込み等のデータを測定） ・試験の結果、当初想定していた採熱量を下回っており、新庁舎でのエネルギーとして活用するためには採熱管の大きさや設置箇所数を増やすなど、設計工事費用の増額が見込まれることが判明。						
方今 向後 性の		災害発生時の燃料多重化の観点から、電気とガス燃料の活用、また省エネルギー施設としての新庁舎の実現に向けて取り組みます。						

2. 行政運営

市有財産整備特別会計

遊休地の公売や借地契約者に対して買い取りを要請するなど、市有地の売却促進を図るほか、市有地管理経費の縮減に努め、財政の健全化を図ります。

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・公害防止施設使用料16,881 千円 ・雑入1,076 千円 【支出】 ・能取工業団地維持管理13,986 千円 ・汚水処理施設維持管理13,938 千円 ②能取工業団地の土地の売却 ・土地売却収入17,397 千円（うち過年度分分納300千円） 【近年の販売実績】 <table><tr><td>・日本天然素材株式会社</td><td>3,359 m²</td><td>(H20年度</td><td>10,752 千円)</td></tr><tr><td>・網走合同定置</td><td>2,000 m²</td><td>(H20年度</td><td>6,221 千円)</td></tr><tr><td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>300 m²</td><td>(H22年度</td><td>1,080 千円)</td></tr><tr><td>・市有財産整備特別会計</td><td>52,962 m²</td><td>(H23年度</td><td>235,000 千円)</td></tr><tr><td>・市有財産整備特別会計</td><td>25,000 m²</td><td>(H27年度</td><td>97,500 千円)</td></tr><tr><td>・株式会社ノースエナジー</td><td>6,290 m²</td><td>(H28年度</td><td>19,526 千円)</td></tr><tr><td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>8,400 m²</td><td>(H28年度</td><td>23,814 千円)</td></tr><tr><td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>60,443 m²</td><td>(H29年度</td><td>163,456 千円)</td></tr><tr><td>・有限会社北海エクスプレス</td><td>3,250 m²</td><td>(H31年度</td><td>10,413 千円)</td></tr><tr><td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>10,865 m²</td><td>(H31年度</td><td>29,281 千円)</td></tr><tr><td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>780 m²</td><td>(R 2年度</td><td>2,102 千円)</td></tr><tr><td>・網走合同定置</td><td>1000 m²</td><td>(R 2年度</td><td>3,080 千円)</td></tr><tr><td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>836 m²</td><td>(R 3年度</td><td>2,253 千円)</td></tr><tr><td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>5355 m²</td><td>(R 3年度</td><td>14,844 千円)</td></tr></table> 【売却可能総面積】 ・売却済面積491,652 m² ・売却済面積441,547 m² ・未売却面積50,105 m² ③特別会計経営に係る収支状況 <table><tr><td>実質収支</td><td>令和3年度</td><td>▲157,186 千円</td><td>令和2年度</td><td>▲181,434 千円</td></tr></table>				・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)	・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)	・網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)	実質収支	令和3年度	▲157,186 千円	令和2年度	▲181,434 千円
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)																																																														
・網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)																																																														
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)																																																														
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)																																																														
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)																																																														
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)																																																														
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)																																																														
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)																																																														
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)																																																														
・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)																																																														
・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)																																																														
・網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)																																																														
・合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)																																																														
・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)																																																														
実質収支	令和3年度	▲157,186 千円	令和2年度	▲181,434 千円																																																													
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。																																																																